

プログラム
第2日/11月4日(土)

11 月 4 日(土) 第 1 会場 (Room A)

第 2 日
第 1 会場

シンポジウム 5

8:30~10:30

ウイルス性脳炎・脳症後てんかん

座長：山内 秀雄（埼玉医科大学小児科）

山本 仁（聖マリアンナ医科大学小児科）

【概要】

ウイルス性脳炎後てんかん：病原体の中樞神経系への直接浸潤によってもたらされる一次性脳炎の原因の多くはウイルスであり、てんかんを含めた神経学的な後遺症を残すことが多い。代表的なものとしては、サイトメガロ、フラビ（日本脳炎）、ヘルペス、水痘、エンテロ 71、麻疹ウイルスが挙げられる。ウイルス性脳症後てんかん：急性脳症の種類としては、けいれん重積型急性脳症、片側けいれん片麻痺てんかん症候群、急性壊死性脳症などが代表的であり、後遺症としてのてんかんの多くは急性期を過ぎて 2~6 か月くらいして発症してくる。多くは難治性である。発症に伴伴するウイルス感染症としては、インフルエンザ、HHV-6、ロタ、RS ウイルスなどが多い。

【企画の到達目標】

ウイルス性脳炎・脳症後に後遺症として発症するてんかんの多くは難治性であり治療に難渋することが多い。主な発作型としては、単発の頭部前屈、スパズム、短い強直発作や頭部前屈から強直する、ミオクロヌスから強直する、スパズムから強直するなどの二相性の形を取ることも多い。てんかん外科の適応にならないケースも多く薬物治療の今後の発展が期待される。

**S5-1 急性脳症における脳波の意義と後障害としてのてんかん：インフルエンザ脳症を中心に
EEG and subsequent epilepsy in children with acute encephalopathy**

○奥村 彰久

愛知医科大学小児科

S5-2 単純ヘルペス脳炎後てんかん

Postencephalitic epilepsy due to herpes simplex encephalitis

○浜野 晋一郎

埼玉県立小児医療センター神経科

S5-3 HHV-6 による急性脳症後てんかん

Epilepsy associated with acute encephalopathy caused HHV-6 infection

○山本 仁

聖マリアンナ医科大学小児科

共催：一般社団法人日本血液製剤機構

会長講演10 : 40 ~ 11 : 10

座長 : 宮本 享 (京都大学大学院医学研究科脳神経外科)

PL 神経細胞、グリアとてんかん : paradigm shift は起こるか ?

Neuron, glia and epilepsy : is it a paradigm shift?

○池田 昭夫

京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座

特別講演 211 : 10 ~ 12 : 00

座長 : 田中 達也 (やまびこ医療福祉センター名誉院長)

SP-2 Childhood epilepsy syndromes : a constantly evolving concept○Arzimanoglou Alexis^{1,2)}

1) Director, Department of Pediatric Clinical Epileptology, Sleep Disorders and Functional Neurology, European Reference Centre for Rare and Complex Epilepsies EpiCARE, University Hospitals of Lyon (HCL), France

2) Scientific Coordinator, Epilepsy Unit, Child Neurology Dpt., European Reference Centre for Rare and Complex Epilepsies EpiCARE, Hospital San Juan de Deu, Universitat de Barcelona, Spain.

Honorary Educational Lecture 213 : 00 ~ 13 : 30

座長 : 井上 有史 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター)

HEL-2 Concept of the epileptogenic zone

○Hans O. Lüders

Case Medical Center

特別講演 313 : 30 ~ 14 : 20

座長 : 池田 昭夫 (京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座)

SP-3 EEG, the New Frontier

○Jean Gotman

Montreal Neurological Institute McGill University

Honorary Educational Lecture 3

14 : 20 ~ 14 : 50

座長：兼子 直（湊病院北東北てんかんセンター）

HEL-3 Primary generalized seizure and secondarily generalized seizure : What we have learned from experimental models of epilepsy.

○Tatsuya Tanaka

Yamabiko Medical Welfare Center

ワークショップ 6

16 : 30 ~ 18 : 30

てんかん外科 Pros/Cons

座長：前原 健寿（東京医科歯科大学脳神経外科）

川合 謙介（自治医科大学脳神経外科）

【概要】

難治性てんかんに対する外科治療は、良好な治療成績の報告以降、画像診断の発展にもなって適応を広げ、一定の良好な術後発作コントロールが得られている。しかし、単一で焦点診断が可能な非侵襲的検索手法は現在までに存在せず、発作型や頭皮上脳波を初めとする複数検索手法を統合して焦点を検索しており、施設ごとにその選択や重視する点が異なることが予想される。さらには、治療法の選択においても、悩む症例が実臨床で存在する。時間の許す限り、比較的具体的な症例を挙げて、座長が進めるポイントで、演者が短く、自身の施設での診療を主張・紹介する。さらには、聴衆の参加型にできれば、望ましい。

【企画の到達目標】

てんかん外科治療において、未だ、画一化していない部分にスポットライトをあて、結論を出す形ではなく、論点を明確化することと、本邦における現状をわかりやすくする目的で本ワークショップを提案する。これにより、実臨床で直面する課題を明らかにして、てんかん外科の進むべき方向を示すことが期待される。

WS6-1 術中脳波の有用性の検討

Pros of intraoperative EEG monitoring

○菅野 秀宣、中島 円、鈴木 皓晴、三橋 匠、肥後 拓磨、新井 一
順天堂大学脳神経外科**WS6-2 焦点切除術における術中脳波—cons**

Intraoperative electrocorticography for resection of epileptic foci—cons

○白井 直敬、近藤 聡彦、新田 直樹、鳥取 孝安、寺田 清人、荒木 保清、松平 敬史、
井上 有史
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

WS6-3 緩和手術における VNS の有用性

Usefulness of VNS in palliative surgery for medically refractory epilepsy

○山本 貴道

聖隷浜松病院てんかんセンター

WS6-4 緩和手術における脳梁離断術の有用性

The usefulness of corpus callosotomy for refractory epilepsy as palliative surgery

○戸田 啓介^{1,2)}、小野 智憲²⁾、本田 涼子³⁾、渡邊 嘉章³⁾、内田 大貴²⁾、馬場 啓至⁴⁾

1) 国立病院機構長崎川棚医療センター脳神経外科

2) 長崎医療センターてんかんセンター脳神経外科 3) 長崎医療センターてんかんセンター小児科

4) 西諫早病院てんかんセンター脳神経外科

WS6-5 てんかん外科手術症例の呈示

Case presentation of intractable epilepsy for discussion

○國枝 武治¹⁾、前原 健寿²⁾

1) 愛媛大学大学院医学系研究科脳神経外科 2) 東京医科歯科大学大学院脳神経外科

第2会場 (Room D)

シンポジウム6

8:30~10:00

遠隔医療 (脳波とテレメディスン)

座長：白石 秀明 (北海道大学病院てんかんセンター)

大沼 歩 (広南病院/仙台神経生理ラボ)

【概要】

脳波判読専門医不在地域でのてんかん診療の向上は、本邦の喫緊の課題である。一方デジタル脳波計の普及、クラウドサーバーの出現により、病院間での脳波データ共有が技術的に可能となった。近年、クラウドサーバーを利用した遠隔脳波判読システム運用の共同研究も開始されている。またIT技術の進歩により遠隔診療や遠隔カンファレンスも技術的には可能となって来ている。そこで遠隔てんかん診療・遠隔てんかんカンファレンス・遠隔脳波判読のシステム運用について、それぞれの視点で、費用面も含めた現状と今後の課題についてシンポジウムを行いたい。

【企画の到達目標】

遠隔カンファレンス、遠隔診療、遠隔脳波判読の現状と今後の課題を技術面・費用面など様々な視点から共有する。これらの遠隔離床支援ツールのより効果的な利用も含めた臨床研究および診療応用を促進させる。

S6-1 遠隔テレビ会議システムを用いたてんかん症例検討会

Epilepsy Teleconference

○柿坂 庸介、神 一敬、北澤 悠、藤川 真由、中里 信和

東北大学病院てんかん科

S6-2 遠隔診療と支援機器の活用に向けて：釧路てんかん専門外来での経験

Usefulness and needs of TV conference system to support outpatient epilepsy clinic :
Experience in East Hokkaido

○越智 さと子¹⁾、江夏 怜¹⁾、三國 信啓¹⁾、今泉 俊雄²⁾、高平 真²⁾

1) 札幌医科大学医学部脳神経外科脳機能センター 2) 釧路市立総合病院

S6-3 遠隔脳波判読

Remote reading of electroencephalography

○人見 健文¹⁾²⁾、谷岡 洸介²⁾、高橋 良輔²⁾、池田 昭夫³⁾

1) 京都大学大学院医学研究科臨床病態検査学

2) 京都大学大学院医学研究科脳病態生理学・臨床神経学

3) 京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学

S6-4 遠隔医療を導入した地域連携の実現に向けて

Heading for introducing telemedicine in regional medical cooperation

○溝渕 雅広

中村記念病院神経内科てんかんセンター

ワークショップ 3

10:00~12:00

てんかんと家族（男女共同参画委員会）

座長：吉永 治美（国立病院機構南岡山医療センター）

久保田 英幹（国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター）

【概要】

てんかんの患者さんとその家族はてんかん発作の治療だけでなく、日々の日常生活にも多くの困難を抱えています。小児期には保育、就学の問題、成人では妊娠、就職など人生のいろいろな局面で様々な制約を受けます。こういった問題は患者さんだけでなく家族の就業、生活設計にも直接関連します。そこで今回男女共同参画委員会では様々な立場の方々にご講演をいただいて、今一度この問題に会員の皆様と向き合いたいと考えます。

【企画の到達目標】

男女共同参画委員会ではてんかん学会への女性医師の参加を増やすとともに、学会における女性の活動の場を提供し、積極的な活動を応援することを第一の目標としています。そこで女性医師が興味を持ちやすい身近なテーマを毎年掲げ、より多くの女性にパネラーとしてだけでなく聴講いただいて、活発な討論に参加していただきます。こういった取り組みが女性会員の増加、さらには評議員、理事などの役職の増加につながることを目指します。

WS3-1 てんかんと保育・子育て（札幌市におけるてんかん及び熱性けいれんを有する児童の保育の実態調査）

Survey on childcare issue of children with epilepsy and febrile convulsion in Sapporo

○宮本 環¹⁾²⁾

1) 友愛記念病院精神科 2) 北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野精神医学教室

WS3-2 ドラベ症候群及びウエスト症候群における保育園への通園状況についての実態調査
A Study of the Current Status of Nursery School in Children with Dravet Syndrome and West Syndrome

○伊藤 進^{1,2)}、黒岩 ルビー¹⁾、浅川 奈緒子¹⁾、本田 香織³⁾、林 優子⁴⁾

- 1) ドラベ症候群患者家族会 2) 東京女子医科大学小児科 3) ウエスト症候群患者家族会
4) きよくん基金を募る会

WS3-3 成人患者を扱う医師の立場から

What are doctors able to do for adult patients with epilepsy

○原 恵子^{1,2)}、前原 健寿³⁾、稲次 基希³⁾、赤座 実穂²⁾、原 實¹⁾

- 1) 原クリニック 2) 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科生命機能情報解析学分野
3) 東京医科歯科大学脳神経外科

WS3-4 てんかんのある女性と家族

Epilepsy of women and family

○島本 真規

公益財団法人日本てんかん協会

WS3-5 当事者と家族に寄り添って—サポートする立場から—

Patients with epilepsy and families : from the viewpoint of support persons

○原 稔枝

国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

教育講演 7

13 : 30~14 : 10

座長：森岡 隆人（福岡市立こども病院脳神経外科）

EL-7 てんかんの病理—脳形成異常を中心に—

Neuropathology of epileptic lesions—with a special reference to cortical dysplasia—

○新井 信隆

東京都医学総合研究所

教育講演 8

14 : 10~14 : 50

座長：太組 一朗（日本医科大学武蔵小杉病院脳神経外科）

EL-8 発作時症候

Ictal semiology

○重藤 寛史^{1,2,3)}

- 1) 福岡山王病院てんかん・すいみんセンター 2) 国際医療福祉大学福岡看護学部
3) 九州大学大学院医学研究院神経内科学

教育講演 9

14 : 50~15 : 30

座長：宇川 義一（福島県立医科大学医学部神経内科学講座）

EL-9 脳画像から心を読む

Methods for neural mind-reading

○神谷 之康

京都大学情報学研究科

教育講演 10

16 : 30~17 : 10

座長：橋本 隆男（相澤病院神経内科）

EL-10 日本に多いてんかん症候群—BAFME、DRPLA—その臨床像と最近の知見

Clinical features and recent findings in BAFME and DRPLA.

○加藤 昌明

むさしの国分寺クリニック

教育講演 11

17 : 10~17 : 50

座長：高橋 幸利（国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター）

EL-11 ナトリウムチャネル遺伝子変異とてんかん・自閉症：発現部位の違いが変異の種類差を説明する

Sodium channel gene mutations and epilepsy/autism : Distinct expression sites explain the difference of mutation species.

○山川 和弘

理化学研究所脳科学総合研究センター

第 3 会場 (Room B-1)**マラソンレクチャー 5**

8 : 30~9 : 30

座長：吉岡 伸一（鳥取大学医学部保健学科地域・精神看護学）

ML5-1 てんかんと就労

Epilepsy and employment

○山野 光彦

東海大学医学部神経内科

ML5-2 てんかんの医療福祉サービス

Welfare service for people with epilepsy

○久保田 英幹

国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

マラソンレクチャー 6**9 : 30~10 : 30**

座長：重藤 寛史（福岡山王病院てんかん・すいみんセンター）

ML6-1 睡眠てんかん学

Sleep Epileptology

○千葉 茂

旭川医科大学

ML6-2 てんかんと神経心理

Neuropsychological assessment of epilepsy

○白井 桂子

札幌医科大学医学部神経科学講座

マラソンレクチャー 7**13 : 30~14 : 30**

座長：伊藤 進（東京女子医科大学小児科）

ML7-1 てんかんと自己免疫

Epilepsy and autoimmunity

○高橋 幸利

国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

ML7-2 てんかん性脳症

Epileptic encephalopathy

○秋山 倫之^{1,2,3)}

1) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科発達神経病態学 2) 岡山大学病院小児神経科

3) 岡山大学病院てんかんセンター

マラソンレクチャー 8**14 : 30~15 : 30**

座長：國枝 武治（愛媛大学大学院医学系研究科脳神経外科）

ML8-1 てんかんの画像所見

Neuroimaging in patients with epilepsy

○白水 洋史

国立病院機構西新潟中央病院機能脳神経外科

ML8-2 知っておくべきてんかん外科治療

Need-to-know epilepsy surgery

○森岡 隆人

福岡市立こども病院脳神経外科

困った症例検討会

16:30~18:00

座長：大坪 宏 (The Hospital for Sick Children, University of Toronto, Canada)

飯田 幸治 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科脳神経外科)

CS-1 当初は手術適応のある症候性局在関連てんかんと考えた SCN1A 異常症の一男児例

A novel SCN1A mutation initially diagnosed as localization-related epilepsy with surgical indication

○河野 修¹⁾、高橋 美智²⁾、生田目 紀子¹⁾、伊藤 智城³⁾、江川 潔¹⁾、朝比奈 直子¹⁾、香坂 忍¹⁾、白石 秀明¹⁾

1) 北海道大学医学部小児科 2) 釧路赤十字病院小児科 3) 市立札幌病院小児科

CS-1-Commentator

○井上 岳司

大阪市立総合医療センター小児神経内科、神経内科

CS-2 抗てんかん薬内服時と非内服時で側方性が異なった側頭葉てんかんの 1 例

A case of temporal lobe epilepsy with different lateralities at with/without antiepileptic drug

○細山 浩史¹²⁾、花谷 亮典¹²⁾、大坪 俊昭⁴⁾、樫田 祐美¹⁾、丸山 慎介²³⁾、佐藤 雅紀¹⁾、藤元 登四郎⁴⁾、有田 和徳¹⁾

1) 鹿児島大学脳神経外科 2) 鹿児島大学病院てんかんセンター 3) 鹿児島大学小児科

4) 藤元総合病院

CS-2-Commentator

○白石 秀明

北海道大学病院・てんかんセンター

CS-3 Epileptic spasms が難治に経過し、右中心溝近傍の皮質形成異常が疑われる 10 歳男児例

A case of a 10-year-old boy with refractory epileptic spasms suspected of focal cortical dysplasia around the right central sulcus

○金 聖泰¹⁾、川脇 壽¹⁾、井上 岳司¹⁾、福岡 正隆¹⁾、温井 めぐみ¹⁾、九鬼 一郎¹⁾、岡崎 伸¹⁾、宇田 武弘²³⁾

1) 大阪市立総合医療センター小児神経内科 2) 大阪市立総合医療センター小児脳神経外科

3) 大阪市立大学大学院医学研究科脳神経外科

CS-3-Commentator

○花谷 亮典

鹿児島大学脳神経外科・てんかんセンター

第 4 会場 (Room B-2)

シンポジウム 7

8 : 30 ~ 10 : 30

てんかん原性とネットワーク

座長：松本 理器 (京都大学大学院医学研究科臨床神経学)

貴島 晴彦 (大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学講座)

【概要】

てんかんという病気が脳全体に与える影響を、ネットワークの観点から理解する。

【企画の到達目標】

てんかんの病態は脳の局所で完結するものではなく、局在の連絡が重要であり、それらを広く捉える思考を持っていただく。

様々な検査方法や解析方法があり、それらの特徴を理解していただく。

てんかん診療は脳全体を見ているのだという、高いモチベーションを持っていただく。

S7-1 てんかん原性ネットワークとてんかん性脳症：West 症候群の画像解析から

Epileptic network and epileptic encephalopathy : neuroimaging analysis of West syndrome

○夏目 淳

名古屋大学大学院医学系研究科障害児 (者) 医療学寄附講座

S7-2 脳磁図による側頭葉てんかんのネットワーク解析

Network analysis for magnetoencephalography of temporal lobe epilepsy

○柳澤 琢史^{1,2,3,4,5)}、荒木 俊彦³⁾、福岡 良平²⁾、小林 真紀^{2,3)}、押野 悟^{2,3)}、吉峰 俊樹¹⁾、
貴島 晴彦^{2,3)}

1) 大阪大学大学院国際医工情報センター臨床神経医工学寄附研究部門

2) 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学 3) 大阪大学医学部附属病院てんかんセンター

4) 科学技術振興機構さきがけ 5) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻臨床神経生理学

S7-3 皮質電気刺激を用いたてんかん原性評価と関連ネットワーク解析

Evaluations of epileptogenicity and epileptic network by means of single-pulse electrical stimulation

○小林 勝哉¹⁾、松本 理器¹⁾、宇佐美 清英^{1,2)}、菊池 隆幸³⁾、吉田 和道³⁾、國枝 武治⁴⁾、池田 昭夫⁵⁾

1) 京都大学大学院医学研究科臨床神経学

2) Department of Neurology, Johns Hopkins University School of Medicine

3) 京都大学大学院医学研究科脳神経外科学 4) 愛媛大学大学院医学系研究科脳神経外科学

5) 京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学

S7-4 大規模機能的ネットワーク解析によるてんかんの病態解明

Elucidation of the pathophysiology of epilepsy by large-scale functional brain network analysis

○上原 平

九州大学大学院医学研究院臨床神経生理学

ワークショップ 4

10:40~12:00

本邦におけるてんかんセンターの在り方と地域医療連携の推進

座長：川合 謙介（自治医科大学脳神経外科）

太組 一朗（日本医科大学武蔵小杉病院脳神経外科）

【概要】

てんかん拠点病院事業における施設基準は米国基準が一部参考されているが、モデル事業最終年度にあたり事業は再評価時期に来ている。より質の高いてんかん医療を広い裾野で展開するためには、本邦の現状に即したてんかんセンターと一次二次てんかん診療施設との連携診療体制を構築する必要がある。日本てんかん学会から、より実効性の高い政策提言を発信するために、本ワークショップでは国際比較、拠点病院、医療スタッフ教育、各々の立場から実情や施設認定の考えを紹介いただき、各地域で有用なてんかんセンター基準や連携体制の確立に向けた共同作業に関する提言を行う。

【企画の到達目標】

いわゆる1次・2次施設との連携を強めながら拠点病院制度を維持・拡大していくためには、国内現状を斟酌した枠組みに発展させなければならない。すなわち、①小児神経科やてんかん精神科が活躍していること②大学病院等に加えて国立病院機構が歴史的にも活発に活動していること③てんかん外科については依然として普及啓発の必要があること、などが日本の特徴である。施設基準はこれに合わせた改定が検討されるが、将来複数団体が独立して協議・発信することは何としても回避されるべきである。全国てんかんセンター協議会や全国てんかん対策連絡協議会と連携しつつ、学術団体たる日本てんかん学会が中心となって、意見集約と政策提言を行うことを本ワークショップの目標とする。

WS4-1 わが国の地域基幹施設としてのてんかんセンターの概念とその施設基準についての進化案

Consideration of concept and criteria of regional infrastructure of epilepsy center in Japan

○山内 秀雄

埼玉医科大学小児科

WS4-2 てんかん診療拠点機関モデル事業における現状と課題

Present status and issues in the model project of regional key hospitals for epilepsy practice

○須貝 研司

国立精神・神経医療研究センター病院てんかんセンター・小児神経科

WS4-3 全国てんかんセンター協議会 (JEPICA) の活動

Activity of the Japan Epilepsy Center Association

○井上 有史

国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

WS4-4 指定発言

○大澤 眞木子

東京女子医科大学名誉教授/大塚駅前診療所

ワークショップ 5

13:30~15:30

てんかんと発達障害・精神障害

座長：十一 元三（京都大学大学院医学研究科人間健康科学系）

兼本 浩祐（愛知医科大学精神科学講座）

【概要】

てんかん診療の場では非てんかん性の発作、あるいは発作間欠期に幻覚・妄想や気分症状を含む精神病症状を呈する症例、および自閉スペクトラム症を中心とした発達障害を併存する症例にしばしば遭遇する。そのため、これらについて心得ておくことは、臨床上、極めて重要と思われる。当ワークショップでは、てんかんと専門とする 3 名の精神科医と臨床心理士が話題提供を行い、総合討議を通じて臨床的示唆を得ることを目的とする。

【企画の到達目標】

本ワークショップを通じて、てんかん専門医においては精神症状の合併や発達障害の併存により留意した臨床が可能となり、児童および成人精神科医においては精神症状を観察する際、常にてんかんの可能性を忘れないよう心掛けることに繋がると予想され、てんかんと精神疾患・発達障害の間に臨床上のすき間を生じにくくする効果が期待される。

WS5-1 心因性非てんかん性発作

Psychogenic Non-Epileptic Seizure

○兼本 浩祐、田所 ゆかり、郷治 洋子、大島 智弘

愛知医科大学精神科学講座

WS5-2 てんかんに合併する精神病状態

Psychotic states associated with epilepsy.

○深尾 憲二郎

帝塚山学院大学人間科学部心理学科

WS5-3 てんかんを併存する発達症

Neurodevelopmental Disorders comorbid with Epilepsy.

○木村 記子^{1,2,3,4)}

- 1) 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻
- 2) 特定非営利活動法人神経発達症研究推進機構 3) 静岡てんかん神経医療センター
- 4) なにわ生野病院心療内科

WS5-4 てんかんと神経発達症を併存する子どもの臨床—臨床心理士の立場から—

Management of Neurodevelopmental disorders in children with epilepsy—a view of psychologist—

○杉山 修

国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター発達支援室

ワークショップ 7

16 : 30 ~ 18 : 00

災害とてんかん～被災者になる覚悟と救援者になる覚悟

座長：亀山 茂樹（新潟リハビリテーション大学大学院医療学部リハビリテーション学科）

千葉 茂（旭川医科大学医学部精神医学講座）

【概要】

東日本大震災は数百年の記憶を越えた未曾有の大災害で、マニュアルを越えた対応が求められた。3 年間の本企画の最終年は、誰もが突然、被災者、支援者、その両者になる可能性について考える。大沢は故郷気仙沼での経験を、被災者と支援者の視点で語る。福智はクリニックとして支援に赴いた経験を報告する。村井は薬剤供給の問題を卸の視点で報告する。伊東は厚労省での対応を振り返る。中里は、過去 3 年の本企画を総括する。

【企画の到達目標】

3 年間にわたって「災害対応の臨機応変—マニュアルを超えて」というテーマで、東日本大震災被災地での苦悩と対応、支援者であるてんかん学会、てんかん協会、てんかんセンター、多くの病院・クリニック、厚労省、薬品卸など、個人や団体、行政のさまざまな支援と対応が臨機応変に遂行されたことを報告してもらい討論した。これらをすべて総括し議論することは、点から線へ、縦軸・横軸さらに広域的連携につながり、今後起こりうる大災害に向けた行動規範になりうると考えられる。

WS7-1 被災者の視点と支援者の視点から～気仙沼市の報告～

Message from the both side of victim and supporting person in disaster area, Kesen-numa.

○大沢 伸一郎^{1,2)}、成田 徳雄³⁾、中里 信和⁴⁾、久志本 成樹³⁾、富永 悌二¹⁾

- 1) 東北大学医学系研究科神経外科学分野 2) 東北大学病院高度救命救急センター
- 3) 気仙沼市立病院脳神経外科 4) 東北大学医学系研究科てんかん学分野

WS7-2 東日本大震災におけるクリニックとしての災害支援

A physician's personal experience helping epileptic patients in the aftermath of the Great East Japan Earthquake

○福智 寿彦

医療法人福智会すずかけクリニック

WS7-3 医薬品卸の危機管理流通への取り組み

Management of the pharmaceutical wholesales at the east Japan great earthquake disaster

○村井 泰介^{1,2)}、古井 直栄¹⁾

1) 株式会社バイタルネット 2) 株式会社バイタルケーエスケー・ホールディングス

WS7-4 東日本大震災の経験と今後の体制整備について

Disaster and mental health : Building a system close to sufferers

○伊東 千絵子

奈良県精神保健福祉センター

WS7-5 大災害とてんかん—マニュアルを越えて—

Epilepsy care after major natural disasters : Not only by manuals

○中里 信和

東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野

第 5 会場 (Room I)

一般演題 口演 11

8 : 30~9 : 30

薬物治療 2

座長 : 池田 仁 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター神経内科)

O11-1 当院におけるペランパネルの初期経験

Initial experience of Perampanel for intractable epilepsy in Kindai University.

○中野 直樹、宮内 正晴、中川 修宏、村上 沙織、田崎 貴之、泉本 修一、加藤 天美
近畿大学医学部脳神経外科

O11-2 ペランパネル、成人の難治性てんかん連続 20 例の治療成績

Clinical experience for twenty refractory epilepsy patients : efficacy and tolerability

○二宮 宏智¹⁾、貴島 晴彦²⁾、押野 悟²⁾

1) 市立伊丹病院脳神経外科 2) 大阪大学医学部脳神経外科

011-3 ペランパネル併用療法により酵素誘導型抗てんかん薬を休薬した際のペランパネルの血中濃度変化について

The blood concentration change of PER after EIAED is withdrawn

○落合 卓

おちあい脳クリニック

011-4 ペランパネルの使用経験

Clinical experience of Perampanel

○郷治 洋子、加藤 悦史、田所 ゆかり、大島 智弘、兼本 浩祐

愛知医科大学精神神経科

011-5 進行性ミオクローヌステんかんに対するペランパネルの有効性について

Efficacy of perampanel for progressive myoclonus epilepsy.

○重松 秀夫、吉富 晋作、松平 敬史、井上 有史

国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

一般演題 口演 13**9 : 30 ~ 10 : 30**

薬物治療 3

座長：藤本 礼尚（総合病院聖隷浜松病院）

013-1 てんかん専門外来における難治てんかん患者に対するラコサミドの効果

Effect of Lacosamide on patients with refractory epilepsy treated at the epilepsy clinic

○倉持 泉^{1,2,3)}、村田 佳子²⁾、渡邊 さつき²⁾、渡辺 裕貴²⁾、渡辺 雅子³⁾

1) 埼玉医科大学病院神経精神科・心療内科 2) 国立精神・神経医療研究センター病院精神科

3) 新宿神経クリニック

013-2 難治性てんかん患者に対するラコサミドの有用性の検討

Usefulness of lacosamide for intractable epilepsy

○井本 浩哉、野村 貞宏、丸田 雄一、鈴木 倫保

山口大学医学部脳神経外科

013-3 ラコサミドの使用経験

Clinical experience of Lacosamide

○郷治 洋子、加藤 悦史、田所 ゆかり、大島 智弘、兼本 浩祐

愛知医科大学精神神経科

- 013-4 脳神経外科施設における抗てんかん薬処方の推移—単一施設での調査結果—**
 A single institution analysis of changes in anti-epileptic drug prescriptions in a neurosurgical department
 ○浜崎 禎¹⁾、中村 和美²⁾、中村 英夫¹⁾、黒田 順一郎¹⁾、山田 和慶¹⁾、矢野 茂敏¹⁾
 1) Department of Neurosurgery, Kumamoto University Hospital, Kumamoto, Japan
 2) 熊本大学病院薬剤部
- 013-5 新旧抗てんかん薬の副作用を患者の訴えからあらためて眺める**
 Adversive symptoms in CBZ, VPA, LTG, and LEV
 ○星田 徹、澤井 康子、田村 健太郎、榊原 崇文、開道 貴信、丸山 信之、
 下川原 立雄、平林 秀裕
 国立病院機構奈良医療センター

一般演題 口演 15

13 : 30~14 : 30

薬物治療 4

座長：前垣 義弘（鳥取大学医学部）

- 015-1 難治てんかんへのペランパネルの有効性について**
 Effectiveness of perampanel on intractable epilepsy
 ○根津 敦夫、三浦 直子、桑嶋 勇也、喜多 麻衣子、湯口 慈雨、増田 由香、
 黒澤 真紀子、新井 ひでえ
 横浜医療福祉センター港南神経小児科
- 015-2 難治てんかんにおけるペランパネルの有効性について**
 Efficacy of perampanel in patients with refractory epilepsy
 ○遠藤 文香、水野 むつみ、松田 奈央子、大内 勇児、秋山 倫之、小林 勝弘
 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科発達神経病態学（小児神経科）
- 015-3 当科における難治てんかん患者に対するペランパネルの有効性の検討**
 Efficacy of perampanel in patients with refractory epilepsy
 ○吉田 健司、横山 淳史、舞鶴 賀奈子、中田 昌利
 京都大学医学部附属病院小児科
- 015-4 小児科におけるペランパネルの使用経験**
 Efficacy and adverse effects of perampanel : experience in pediatric clinics
 ○家田 大輔¹⁾、中村 勇治¹⁾、堀 いくみ¹⁾、根岸 豊¹⁾、服部 文子¹⁾、粟屋 厚子²⁾、
 齋藤 伸治¹⁾
 1) 名古屋市立大学大学院医学研究科新生児・小児医学分野 2) 蒲郡市民病院小児科

015-5 難治性てんかん患者に対するペランパネルの使用経験

Experience of using perampanel for refractory epilepsy patients

○松尾 光弘¹⁾、藤井 明子¹⁾、小野 智憲²⁾、馬場 啓至³⁾、戸田 啓介⁴⁾、松坂 哲應⁵⁾

1) 長崎県立こども医療福祉センター小児科

2) 独立行政法人国立病院機構長崎医療センター脳神経外科 3) 西諫早病院脳神経外科

4) 独立行政法人国立病院機構長崎川棚病院脳外科 5) 長崎市障害福祉センター小児科

一般演題 口演 17

14:30~15:30

薬物治療 5

座長：金村 英秋（山梨大学医学部小児科）

017-1 ペランパネルの追加療法に影響を与える抗てんかん薬の検討

Investigation of antiepileptic drugs affecting PER add-on therapy

○渡邊 年秀、二階堂 弘毅、高山 留美子

北海道立子ども総合医療・療育センター小児神経科

017-2 ペランパネル投与でてんかん発作と睡眠の改善がみられた症例について

On cases in which epileptic seizures and sleep improvements were observed with perampanel administration

○岡崎 伸、九鬼 一郎、川脇 壽、金 聖泰、福岡 正隆、温井 めぐみ、井上 岳司
大阪市立総合医療センター**017-3 點頭てんかん 26 例のスパズムに対するビガバトリン市販後の短期発作予後**

Short-term efficacy of vigabatrin therapy for epileptic spasms

○山口 解冬、大星 大観、堀野 朝子、木水 友一、大松 泰生、吉富 晋作、小池 敬義、
美根 潤、大谷 英之、池田 浩子、今井 克美、重松 秀夫、高橋 幸利、井上 有史
NHO 静岡てんかん神経医療センター小児科**017-4 West 症候群に対するビガバトリンの使用経験**

Efficacy of Vigabatrin for West syndrome

○川脇 壽、福岡 正隆、金 聖泰、温井 めぐみ、井上 岳司、九鬼 一郎、岡崎 伸
大阪市立総合医療センター小児神経内科**017-5 1 歳未満でエベロリムスを開始した結節性硬化症の臨床的検討**

A clinical study of tuberous sclerosis complex treated with everolimus since less than 1 year old.

○金 聖泰、川脇 壽、九鬼 一郎、福岡 正隆、井上 岳司、温井 めぐみ、岡崎 伸
大阪市立総合医療センター小児神経内科

一般演題 口演 20

16:30~17:30

副作用・その他の治療

座長：榎 日出夫（聖隷浜松病院てんかんセンター）

O20-1 Topiramate 内服中の重症心身障害児における尿路結石合併についての検討

Occurrence of urinary stones in severely disabled children treated with topiramate.

○谷 博雄²⁾、江口 勇太¹⁾、小林 良行¹²⁾、石川 暢恒¹²⁾、小林 正夫¹⁾

1) 広島大学病院小児科 2) 広島大学病院てんかんセンター

O20-2 レベチラセタムにより血球減少が誘発された 2 症例

Two Cases of levetiracetam-induced leukocytopenia and thrombocytopenia

○井上 美智子¹⁾、井原 雄悦²⁾、吉永 治美¹⁾

1) 国立病院機構南岡山医療センター小児神経科 2) 国立病院機構南岡山医療センター神経内科

O20-3 ケトン食療法によりてんかんと糖尿病を同時に加療している男児例

A boy with epilepsy and diabetes treated with ketogenic diet.

○森 未央子¹⁾、熊田 知浩¹⁾、松井 克之²⁾、丸尾 良浩²⁾、柴田 実¹⁾、野崎 章仁¹⁾、
林 安里¹⁾、日衛嶋 郁子¹⁾、井上 賢治¹⁾、佐々木 彩恵子¹⁾、藤井 達哉¹⁾

1) 滋賀県立小児保健医療センター小児科 2) 滋賀医科大学附属病院小児科

O20-4 睡眠時無呼吸の治療により、てんかん発作が劇的に改善した症例

CPAP mask improved epileptic seizure remarkably

○有坂 博史¹²⁾、杉田 武士¹⁾、松本 安紀子¹⁾、田中 正樹³⁾

1) 神奈川歯科大学横浜研修センター麻酔科

2) 神奈川歯科大学横須賀いびきと睡眠時無呼吸診療科 3) 田中神経クリニック

O20-5 神経心理検査に基づき芸術療法を行った脳炎後てんかん症例の経験

Neuropsychological assessment in art therapy for postencephalitis epilepsy.

○金崎 裕美¹⁾、木下 真幸子²⁾

1) 宇多野病院リハビリテーション科 2) 宇多野病院神経内科

第 6 会場 (Room J)

一般演題 口演 12

8:30~9:30

画像

座長：増田 浩（国立病院機構西新潟中央病院）

O12-1 拡散強調・ASL 灌流 MR 画像を用いた非けいれん性てんかん重積状態の病態診断

The initial use of arterial spin labeling perfusion and diffusion-weighted magnetic resonance images in the diagnosis of nonconvulsive partial status epileptics

○下川 能史^{1,2)}、森岡 隆人^{2,3)}、橋口 公章¹⁾、迎 伸孝¹⁾、酒田 あゆみ⁴⁾、飯原 弘二¹⁾

1)九州大学大学院医学研究院脳神経外科 2)九州労災病院脳神経外科

3)福岡市立こども病院脳神経外科 4)九州大学病院検査部

O12-2 けいれん重積型急性脳症の病態考察：2 例の病理学的・ASL 灌流 MR 画像所見から

Possible pathophysiological mechanisms of acute encephalopathy with restricted subcortical diffusion: pathological and MR perfusion imaging with ASL findings in 2 cases

○森岡 隆人¹⁾、村上 信哉¹⁾、李 守永²⁾、吉良 龍太郎³⁾、芳賀 整⁴⁾、渡辺 恭子⁵⁾、鈴木 諭⁶⁾

1)福岡市立こども病院脳神経外科 2)福岡市立こども病院集中治療科

3)福岡市立こども病院小児神経科 4)九州労災病院脳神経外科 5)小倉医療センター小児科

6)九州大学大学院医学研究院神経病理

O12-3 3 年以上の経過でてんかん患者の海馬 NAA 値は変動するか

Individual variations in bilateral hippocampal N-acetyl-aspartate values over more than three years in patients with epilepsy

○星田 徹、澤井 康子、田村 健太郎、榊原 崇文、開道 貴信、丸山 信之、

下川原 立雄、平林 秀裕

国立病院機構奈良医療センター

O12-4 潜因性 West 症候群の ACTH 療法による局所脳血流変化と知的予後

Regional cerebral blood flow changes associated with ACTH therapy and developmental outcome in cryptogenic West syndrome

○平田 佑子^{1,2)}、浜野 晋一郎³⁾、樋渡 えりか³⁾、池本 智^{2,3)}、大場 温子³⁾、松浦 隆樹^{2,3)}

1)東京都立北療育医療センター小児科 2)東京慈恵会医科大学小児科

3)埼玉県立小児医療センター

第 2 日
第 6 会場

012-5 新規 PET トレーサーを用いた焦点診断の試み

PET imaging of epileptogenic lesion

- 稲次 基希¹⁾、橋本 聡華^{1,3)}、石井 賢二²⁾、豊原 潤²⁾、前田 純³⁾、樋口 真人³⁾、前原 健寿¹⁾

1) 東京医科歯科大学脳神経外科 2) 東京都健康長寿医療センター神経画像研究チーム
3) 放射線医学総合研究所分子イメージング研究センター

一般演題 口演 14

9 : 30 ~ 10 : 30

実験てんかん

座長：村島 善也（首都大学東京大学院人間健康科学研究科ヘルスプロモーションサイエンス学域）

014-1 ピロカルピン重積けいれんマウスでてんかん原性初期の細胞外シグナル分子の網羅的解析

Proteome profiling of extracellular signaling molecules in the early stage of latent period after pilocarpine-induced status epileptics in mice

- 伊藤 康一¹⁾、水野 翔童^{1,2)}、松尾 平¹⁾、小森 理絵¹⁾、石原 康宏^{3,4)}

1) 徳島文理大学香川薬学部薬物治療学講座 2) 国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター
3) 広島大学大学院総合科学研究科 4) Lab. for Environ. & Mol. Toxicol., Univ. of Calif., Davis

014-2 フローサイトメトリーによる複雑型熱性けいれんの免疫学的検討

Immunological study about complex febrile seizures of flow cytometry

- 森 朋子¹⁾、山中 岳¹⁾、溝口 出²⁾、小穴 信吾¹⁾、石田 悠¹⁾、竹下 美佳¹⁾、森下 那月美¹⁾、森地 振一郎¹⁾、浦辺 智美¹⁾、呉 宋憲¹⁾、柏木 保代¹⁾、善本 隆之²⁾、河島 尚志¹⁾

1) 東京医科大学病院小児科学分野 2) 東京医科大学医学総合研究所免疫制御研究部門

014-3 CysLT1/CysLT2 受容体デュアル拮抗剤の抗けいれん作用について

Anti-convulsive effect of CysLT1/CysLT2 receptor antagonist, ONO-6950.

- 植田 勇人¹⁾、岡田 元宏²⁾

1) 医療法人恵喜会西都病院
2) 三重大学大学院医学系研究科生命医科学専攻神経感覚医学講座精神神経科学分野

014-4 新生児・乳児けいれんにおける KCC2 機能低下の動物モデルでの検討

KCC2 dysfunction underlying neonatal and infantile seizures in an animal model.

- 福田 敦夫¹⁾、渡部 美穂¹⁾、秋田 天平¹⁾、Kristopher Kahle²⁾

1) 浜松医科大学神経生理学講座 2) Depts of Pediatrics and Cell. Mol. Physiology ; Centers for Mendelian Genomics, Yale Sch. of Med.

014-5 てんかん性緩電位とその病理組織学的検討

Ictal DC shifts and its pathological endorsement

- 小林 環¹⁾、北浦 弘樹²⁾、村井 智彦³⁾、中谷 光良³⁾、菊池 隆幸⁴⁾、人見 健文⁵⁾、井内 盛遠⁶⁾、松本 理器⁵⁾、國枝 武治⁷⁾、宮本 享⁴⁾、白水 洋史⁸⁾、井上 有史⁹⁾、前原 健寿¹⁰⁾、池田 昭夫³⁾、柿田 明美²⁾
- 1) 京都大学大学院脳神経外科 2) 新潟大学脳研究所病理学分野
 3) 京都大学てんかん・運動異常生理学講座 4) 京都大学附属病院脳神経外科
 5) 京都大学附属病院神経内科 6) 京都大学呼吸管理睡眠制御学 7) 愛媛大学脳神経外科
 8) 西新潟中央病院脳神経外科 9) 静岡てんかん・神経医療センター
 10) 東京医科歯科大学脳神経機能外科

一般演題 口演 16

13:30~14:30

外科治療 3

座長：稲次 基希（東京医科歯科大学脳神経外科）

016-1 前頭葉てんかんの外科治療成績向上に向けて

The challenge to further improvement of surgical outcome for the treatment of intractable frontal lobe epilepsy

- 吉村 知香¹⁾、森野 道晴²⁾、平田 幸子²⁾、中江 俊介²⁾、佐々木 達也³⁾
- 1) 東京女子医科大学東医療センター脳神経外科 2) 熊谷総合病院脳神経外科
 3) 岡山大学医学部脳神経外科

016-2 前頭葉てんかんに対する外科治療の工夫

New Concept of Surgical Strategy of Frontal Lobe Epilepsy

- 貴島 晴彦^{1,2)}、押野 悟^{1,2)}、柳澤 琢史^{1,2,3)}、枝川 光太郎²⁾、小林 真紀^{1,2)}、田中 将貴^{1,2)}、橋本 洋章^{1,2,3)}、山本 祥太^{1,2)}、平田 雅之^{1,2,3)}、細見 晃一^{1,2)}
- 1) 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科 2) 大阪大学医学部附属病院てんかんセンター
 3) 大阪大学国際医工情報センター臨床神経医工学寄附研究部門

016-3 MRI 無病変てんかんに対する切除術において慢性頭蓋内脳波記録は有用といえるか

Can we identify epileptogenic network of MRI non-lesional epilepsy with chronic intracranial EEG?

- 田村 健太郎¹⁾、中瀬 裕之¹⁾、星田 徹²⁾
- 1) 奈良県立医科大学脳神経外科 2) 国立病院機構奈良医療センター

016-4 定位脳手術用ロボット neuromate による SEEG—精度検証及び手技の考察—

The robotic neurosurgery for stereoelectroencephalography (SEEG)—accuracy and inspection—

- 中坪 大輔^{1,2)}、前澤 聡^{1,2)}、加藤 祥子^{1,3)}、柴田 昌志^{1,4)}、石崎 友崇¹⁾、若林 俊彦¹⁾
- 1) 名古屋大学医学部脳神経外科 2) 名古屋大学脳とこころの研究センター
 3) 名古屋共立病院名古屋放射線外科センター 4) 中部ろうさい病院脳神経外科

016-5 頭蓋内脳波の現状と成果

The objective and outcome of intracranial electroencephalography

- 押野 悟、柳澤 琢史、田中 将貴、橋本 洋章、山本 祥太、平田 雅之、貴島 晴彦
 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科

一般演題 口演 18

14:30~15:30

外科治療 4

座長：有田 和徳（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科）

018-1 脳卒中後の難治性てんかんに対する外科治療の効果について

Effectiveness of surgery for disabling seizures after stroke

- 須永 茂樹、大塚 邦紀、須長 正貴、加藤 大地、橋本 亮、神保 洋之
 東京医科大学八王子医療センター脳神経外科

018-2 脳卒中後難治性てんかんに対する迷走神経刺激療法

VNS for intractable poststroke epilepsy

- 久保田 有一、中本 英俊、宮尾 暁、児玉 智博、江川 悟史
 朝霞台中央総合病院脳卒中・てんかんセンター

018-3 高齢者てんかんの外科治療—システムティックレビューと自験例の検討—

Surgical treatment for intractable epilepsy in elderly patients.

- 中嶋 剛、手塚 正幸、大谷 啓介、佐藤 信、川合 謙介
 自治医科大学脳神経外科

018-4 結節性硬化症に合併する難治てんかんに対する外科治療

Surgical treatments for refractory epilepsy with tuberous sclerosis complex

- 岡西 徹¹⁾、藤本 礼尚²⁾、西村 光代³⁾、新美 恵子⁴⁾、飯島 健太郎²⁾、金井 創太郎¹⁾、
 榎 日出夫¹⁾

- 1) 聖隷浜松病院てんかんセンター小児神経科 2) 聖隷浜松病院てんかんセンターてんかん科
 3) 聖隷浜松病院臨床検査部 4) 聖隷浜松病院リハビリテーション部

018-5 限局性皮質異形成 type II に対する追加切除症例の検討

Repeat surgery for focal cortical dysplasia type II

- 國井 尚人¹⁾、川合 謙介²⁾、嶋田 勢二郎¹⁾、井林 賢志¹⁾、石下 洋平¹⁾、斉藤 延人¹⁾
 1) 東京大学医学部附属病院脳神経外科 2) 自治医科大学脳神経外科

一般演題 口演 21

16:30~17:30

社会面・医療システム 包括ケア

座長：緒方 明（荒尾こころの郷病院）

021-1 静岡県西部医療圏におけるてんかん診療地域連携システム—Epi Passport 導入 2 年の経過—

Comprehensive communication system of epilepsy care in the western medical service area of Shizuoka—Two years after the introduction of the Epi-passport—

- 藤本 礼尚、岡西 徹、金井 創太郎、西村 光代、板村 真司、馬場 信平、佐藤 慶史郎、榎 日出夫
聖隷浜松病院てんかんセンター

021-2 てんかん医療の圏内均てん化 神奈川県と沖縄県における拠点施設に対する紹介患者医療圏分布からの考察

Elimination of the epilepsy treatment disparities in each medical zone. Consideration from the referral distribution in Kanagawa and in Okinawa.

- 太組 一朗¹⁾、饒波 正博²⁾、嘉手川 淳³⁾、廣中 浩平¹⁾、足立 好司¹⁾、川上 康彦¹⁾、岸 泰宏⁵⁾、森田 明夫⁶⁾
1) 日本医科大学武蔵小杉病院脳神経外科 2) 沖縄赤十字病院脳神経外科
3) 沖縄赤十字病院神経内科 4) 日本医科大学武蔵小杉病院小児科
5) 日本医科大学武蔵小杉病院精神科 6) 日本医科大学脳神経外科

021-3 結節性硬化症総合外来における難治てんかん診療：3 次医療圏を超えた医療連携

Treatments for refractory epilepsy in TSC clinic : Medical care coordination beyond 3rd medical area

- 岡西 徹¹⁾、藤本 礼尚²⁾
1) 聖隷浜松病院てんかんセンター小児神経科 2) 聖隷浜松病院てんかんセンターてんかん科

021-4 山陰地区のてんかん患者の訪問介護サービス利用の現状と課題

Current status and issues in home visit care services for patients with epilepsy in the San-in region.

- 吉岡 伸一
鳥取大学医学部保健学科地域・精神看護学

021-5 てんかんについての正しい知識の重要性：医療系大学生への調査から

The correct knowledge about epilepsy is power! : A survey of students in university for medical field.

- 成田 有里¹⁾、浜野 晋一郎²⁾、菊池 健二郎³⁾、黒田 舞¹⁾
1) 埼玉県立小児医療センター保健発達部心理 2) 埼玉県立小児医療センター神経科
3) 東京慈恵会医科大学附属病院小児科

第 7 会場 (Room K)

English Session 6

8 : 30~9 : 30

脳波 1 EEG1

座長：秋山 倫之 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科発達神経病態学)

E6-1 Practical motor mapping using a scoring system of intrinsic electrocortigraphy activity of by movement-related cortical potential and event-related synchronization/de-synchronization : does it replace Electrical Cortical Stimulation?

○音成 秀一郎^{1,2)}、松橋 眞生³⁾、小林 勝哉¹⁾、下竹 昭寛⁴⁾、人見 健文⁵⁾、菊池 隆幸⁶⁾、吉田 和道⁶⁾、國枝 武治⁷⁾、松本 理器¹⁾、丸山 博文²⁾、高橋 良輔¹⁾、宮本 享⁶⁾、池田 昭夫⁴⁾

1) Department of Neurology, Kyoto University Graduate School of Medicine, Kyoto, Japan

2) Department of Clinical Neuroscience and Therapeutics, Hiroshima University Graduate School of Biomedical and Health Sciences

3) Human Brain Research Center, Kyoto University Graduate School of Medicine

4) Department of Epilepsy, Movement Disorders and Physiology, Kyoto University Graduate School of Medicine

5) Department of Clinical Laboratory Medicine, Kyoto University Graduate School of Medicine

6) Department of Neurosurgery, Kyoto University Graduate School of Medicine

7) Department of Neurosurgery, Ehime University Graduate School of Medicine

E6-2 Functional brain mapping of higher-order motor cortices engaging in motor inhibition : A combined event-related potential and stimulation study

○武山 博文¹⁾、松本 理器²⁾、宇佐美 清英²⁾、下竹 昭寛³⁾、菊池 隆幸⁴⁾、吉田 和道⁴⁾、國枝 武治⁴⁾、宮本 享⁴⁾、高橋 良輔²⁾、池田 昭夫³⁾

1) 京都大学大学院医学研究科呼吸管理睡眠制御学講座 2) 京都大学神経内科

3) 京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座 4) 京都大学脳神経外科

E6-3 多施設共同研究における発作時 DC 電位・HFO の記録および解析の標準化案

Proposal of standard recording and analysis of intracranial ictal DC shifts and HFOs.

- 中谷 光良^{1,2)}、井内 盛遠³⁾、十川 純平¹⁾、村井 智彦¹⁾、小林 勝哉¹⁾、人見 健文⁴⁾、橋本 聡華⁵⁾、稲次 基希⁵⁾、白水 洋史⁶⁾、金澤 恭子⁷⁾、渡辺 裕貴⁸⁾、臼井 直敬⁹⁾、井上 有史¹⁰⁾、前原 健寿⁵⁾、池田 昭夫³⁾

1) Dep of Neurology, Kyoto University 2) Dep of Neurology, Juntendo University

3) Dep of Epilepsy, Movement Disorders and Physiology, Kyoto University

4) Dep of Laboratory Medicine, Kyoto University

5) Dep of Neurosurgery, Tokyo Medical and Dental University

6) Dep of Neurosurgery, Nishi-Niigata Chuo National Hospital

7) Dep of Neurology, National Center of Neurology and Psychiatry

8) Dep of Psychiatry, National Center of Neurology and Psychiatry

9) Dep of Neurosurgery, Shizuoka Institute of Epilepsy and Neurological Disorders

10) Dep of Psychiatry, Shizuoka Institute of Epilepsy and Neurological Disorders

E6-4 軽度～中等度の頭部外傷患者に対する外傷後早期てんかんのマネジメント法

Acute management of early posttraumatic epilepsy in patients with mild to moderate traumatic brain injury

- 新井 隆男¹⁾、須永 茂樹²⁾、弦切 純也¹⁾、長田 雄大¹⁾、星合 朗¹⁾、大村 泰史³⁾、田中 洋輔³⁾、佐野 秀史¹⁾、上杉 泰隆¹⁾、櫻井 将継¹⁾、守屋 まりこ¹⁾、脇田 由香⁴⁾、橋本 亮²⁾、大塚 邦紀²⁾、神保 洋之²⁾

1) 東京医科大学八王子医療センター救命救急センター

2) 東京医科大学八王子医療センター脳神経外科 3) 日野市立病院救急科

4) 東京医科大学八王子医療センター臨床検査部

E6-5 てんかん発作起始領域において、自然睡眠・全身麻酔が高周波律動（HFO）に与える影響の検討

Effect of natural sleep and general anesthesia on interictal high frequency oscillations on the seizure onset zone.

- 稲田 拓¹⁾、小林 勝哉²⁾、中江 卓郎³⁾、芝田 純也⁴⁾、山尾 幸広¹⁾、大封 昌子²⁾、十川 純平²⁾、菊池 隆幸¹⁾、吉田 和道¹⁾、國枝 武治⁵⁾、松橋 眞生⁶⁾、松本 理器²⁾、小林 勝弘⁷⁾、池田 昭夫⁸⁾、宮本 享¹⁾

1) 京都大学脳神経外科 2) 京都大学神経内科 3) 滋賀県立成人病センター脳神経外科

4) 静岡県立総合病院脳神経外科 5) 愛媛大学脳神経外科

6) 京都大学医学研究科附属脳機能総合研究センター 7) 岡山大学小児神経科

8) 京都大学てんかん運動異常生理学講座

English Session 7

9 : 30 ~ 10 : 30

脳波 2 EEG2

座長：江夏 怜（札幌医科大学脳神経外科）

E7-1 Neurophysiologic seizure-onset predictors of epilepsy surgical outcome : A multivariate analysis.○Hideaki Tanaka^{1,2)}、Jean Gotman¹⁾、Hui Ming Khoo¹⁾、Andre Olivier¹⁾、Jeffery Hall¹⁾、Francois Dubeau¹⁾

1) EEG Department, Montreal Neurological Institute and Hospital, Montreal, Canada

2) Department of Neurosurgery, Fukuoka University Hospital, Fukuoka, Japan

E7-2 Magnetoencephalographic Recordings (MEG) in Infants using a Conventional Adult-Size Array○芝田 純也^{1,2)}、Richard Burgess¹⁾、John Mosher¹⁾

1) Epilepsy Center, Neurological Institute, The Cleveland Clinic, Cleveland, OH, USA

2) 静岡県立総合病院脳神経外科

E7-3 機械学習による脳波解析の可能性

Possibility of machine learning that analyzes electroencephalography

○吉田 登¹⁾、板倉 達典²⁾、三橋 匠³⁾、菅野 秀宣³⁾、中澤 友幸¹⁾、新島 新一¹⁾、田中 聡久²⁾

1) 順天堂大学医学部附属練馬病院小児科 2) 東京農工大学大学院工学府電気電子工学専攻

3) 順天堂大学医学部脳神経外科 4) 豊島病院小児科

E7-4 モニタリング前から始める抗てんかん薬減量によるビデオ脳波中の効率的発作捕捉
Effective withdrawal of antiepileptic drugs in pre-monitoring admission to capture seizures during limited video-EEG monitoring○香川 幸太¹⁾、飯田 幸治^{2,3)}、馬場 史郎⁴⁾、橋詰 顕^{2,3)}、片桐 匡弥^{2,3)}、栗栖 薫²⁾、大坪 宏¹⁾

1) Division of Neurology, Department of Pediatrics, The Hospital for Sick Children, Toronto, Canada

2) Department of Neurosurgery, Hiroshima University Hospital, Hiroshima, Japan

3) Epilepsy Center, Hiroshima University Hospital, Hiroshima, Japan

4) Department of Neurosurgery, Nagasaki University Hospital, Nagasaki, Japan

E7-5 Heart rate variability in patients with West syndrome : Comparing before and after disappearance of both hypsarrhythmia and epileptic spasms

○Erika Hiwatari¹⁾、Shin-ichiro Hamano^{1,2)}、Susumu Yokota³⁾、Atsuro Daida²⁾、Jun Kubota²⁾、Satoru Ikemoto¹⁾、Ryuki Matsuura²⁾、Reiko Koichihara¹⁾、Motoyuki Minamitani²⁾

1) Department for Child Health and Human Development, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

2) Division of Neurology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

3) Department of Clinical Laboratory, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

English Session 8**13 : 30~14 : 30****脳波 3・生理 EEG3・Physiology**

座長：寺田 清人（国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター）

E8-1 小児てんかんにおける疲労度と脳波所見との関連

A relationship between interictal fatigue and EEG paroxysmal abnormality in childhood epilepsy

○金村 英秋¹⁾、佐野 史和¹⁾、大山 哲男¹⁾、杉田 完爾¹⁾、相原 正男²⁾

1) 山梨大学医学部小児科 2) 山梨大学大学院総合研究部

E8-2 Sleep triggers ictal symmetric tonic extension posturing and postictal generalized EEG suppression in children with epilepsy

○Kazuo Okanari^{1,2)}、Shiro Baba³⁾、Ayako Ochi¹⁾、Tohru Okanishi⁴⁾、Hiroshi Otsubo¹⁾

1) Division of Neurology, The Hospital for Sick Children, Toronto, Canada

2) Department of Pediatrics, Oita University Faculty and Medicine, Oita, Japan

3) Department of Neurosurgery, Nagasaki University School of Medicine, Nagasaki, Japan

4) Division of Child Neurology, Seirei-Hamamatsu General Hospital, Hamamatsu, Japan

E8-3 日本における遠隔デジタル脳波判読システムの有用性の検討

How useful is remote digital EEG reading system in Japan?

○谷岡 洸介¹⁾、人見 健文²⁾、吉村 元³⁾、小野 通夫⁴⁾、中尾 善明⁵⁾、馬瀬 隆造⁵⁾、幸原 伸夫³⁾、神田 益太郎⁴⁾、高橋 良輔¹⁾、池田 昭夫⁶⁾

1) 京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座臨床神経学

2) 京都大学大学院医学研究科臨床病態検査学 3) 神戸市立医療センター中央市民病院

4) 医仁会武田総合病院 5) 日本光電工業株式会社

6) 京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座

- E8-4 セフェピム脳症の 3 例：脳波は特徴的な全般性周期性放電を来す**
 Three cases of cefepime-induced encephalopathy (CIE) : unique generalized periodic discharges (GPDs) of EEG
- 田宗 秀隆^{1,2,3)}、Yu Hamamoto^{1,2)}、Naoki Yamamoto¹⁾
- 1) Department of Neuropsychiatry, Tokyo Metropolitan Tama Medical Center
 2) Department of Neuropsychiatry, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo
 3) Department of Cellular Neurobiology, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo
- E8-5 Role of the negative motor area in general praxis as functional mapping in epilepsy surgery : A high frequency electrical cortical stimulation study.**
- 十河 正弥¹⁾、松本 理器¹⁾、下竹 昭寛²⁾、小林 環³⁾、菊池 隆幸³⁾、吉田 和道³⁾、
 國枝 武治¹⁾、宮本 享³⁾、高橋 良輔¹⁾、池田 昭夫²⁾
- 1) Kyoto University Graduate School of Medicine, Department of Neurology
 2) Kyoto University Graduate School of Medicine, Department of Epilepsy, Movement Disorder and Physiology
 3) Kyoto University Graduate School of Medicine, Department of Neurosurgery
 4) Ehime University Graduate School of Medicine, Department of Neurosurgery

一般演題 口演 19

14 : 30 ~ 15 : 30

脳波・脳磁図 3

座長：岩崎 俊之（北里大学医学部小児科）

- O19-1 非けいれん性てんかん重積状態（NCSE）の鑑別において救急外来で実施する簡易脳波検査の有効性**
 Effectiveness of emergency department simpler electroencephalography in differentiation of non-convulsive status epilepticus (NCSE)
- 星合 朗¹⁾、新井 隆男¹⁾、弦切 純也¹⁾、長田 雄大¹⁾、大村 泰史²⁾、田中 洋輔²⁾、
 山中 浩史¹⁾、奥村 栄太郎¹⁾、坪内 信彦¹⁾、小西 浩之¹⁾、阿部 圭佑¹⁾、斎藤 健吾¹⁾、
 脇田 由香³⁾、須永 茂樹¹⁾、神保 洋之⁴⁾
- 1) 東京医科大学八王子医療センター救命救急センター 2) 日野市立病院救急科
 3) 東京医科大学八王子医療センター臨床検査部 4) 東京医科大学八王子医療センター脳神経外科
- O19-2 当院におけるくも膜下出血後の非けいれん性てんかん重積について**
 Nonconvulsive status epilepticus after subarachnoid hemorrhage in our institution
- 菊田 敬央¹⁾、久保田 有一^{1,2)}、中本 英俊^{1,2)}、川俣 貴一¹⁾
- 1) 東京女子医科大学脳神経外科 2) 朝霞台中央総合病院脳神経外科
- O19-3 てんかん診療における単チャンネルポータブル脳波の実用性**
 Practical use of one channel portable electroencephalography for epilepsy treatment
- 西林 宏起、中尾 直之
 和歌山県立医科大学医学部脳神経外科

019-4 小児脳波検査におけるてんかん性突発波の検出率とてんかん診断率についての検討

A study on detection rate of epileptic discharge and diagnosis rate of epilepsy in pediatric electroencephalography.

○石丸 聡一郎¹⁾、木曾原 悟¹⁾、三宅 未紗²⁾、石原 尚子²⁾

1) 豊川市民病院 2) 藤田保健衛生大学医学部小児科

019-5 当施設でのてんかん診療の取り組みについて

Uptake of treatments for epilepsy in our institution

○脇田 由香¹⁾、須永 茂樹²⁾、大塚 邦紀²⁾、神保 洋之²⁾、小山 正晴¹⁾、小林 千穂¹⁾

1) 東京医科大学八王子医療センター中央検査部 2) 東京医科大学八王子医療センター脳神経外科

一般演題 口演 22

16:30~17:42

基礎疾患 2

座長：三枝 隆博（大津赤十字病院神経内科）

022-1 自己免疫性てんかんの診断アルゴリズムの提唱：網羅的な抗神経抗体測定からの検証

Proposal of a diagnostic algorithm for autoimmune epilepsy: validation by comprehensive autoimmune workup

○坂本 光弘¹⁾、松本 理器¹⁾、十川 純平¹⁾、武山 博文¹⁾、端 祐一郎¹⁾、小林 勝哉¹⁾、
下竹 昭寛²⁾、Frank Leypoldt³⁾、Klaus-Peter Wandinger⁴⁾、近藤 誉之⁵⁾、高橋 良輔¹⁾、
池田 昭夫²⁾

1) 京都大学大学院医学研究科臨床神経学

2) 京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学 3) Neuroimmunology, Institute of Clinical Chemistry, and Department of Neurology, University Hospital Schleswig-Holstein, Kiel, Germany 4) Institute of Clinical Chemistry and Department of Neurology, University Hospital Schleswig-Holstein, Lubeck, Germany 5) 関西医科大学総合医療センター神経内科

022-2 臨床発作無く subclinical seizure pattern のみを呈した自己免疫性辺縁系脳炎の 2 例

Two cases of autoimmune limbic encephalitis presenting only subclinical seizure patterns

○濱口 敏和¹⁾、松本 理器¹⁾、小林 勝哉¹⁾、山田-尾谷 真弓¹⁾、本多 正幸¹⁾、坂本 光弘¹⁾、
下竹 昭寛²⁾、葛谷 聡¹⁾、種田 二郎³⁾、高橋 良輔¹⁾、池田 昭夫²⁾

1) 京都大学大学院医学研究科臨床神経学

2) 京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座 3) 清仁会シミズ病院神経内科

022-3 てんかん症候群を呈する NMDA 受容体抗体脳炎の多様性

Symptoms vary among patients with encephalitis and epilepsy syndrome associated with NMDA receptor antibodies

○柏原 健一¹⁾、濱口 敏和^{1,2)}、北山 通朗¹⁾、高橋 幸利³⁾

1) 岡山旭東病院神経内科 2) 京都大学医学部神経内科 3) 静岡てんかん神経医療センター小児科

O22-4 脳波が早期診断に有用であった超高齢単純ヘルペス脳炎

Electroencephalogram is effective for diagnosis of very old herpes simplex encephalitis at an early stage

○鈴木 裕^{1,2)}、小川 克彦^{2,3)}、稲垣 喜則^{1,2)}、徳永 智彦^{1,2)}、相馬 正義¹⁾、亀井 聡³⁾

1) 日本大学医学部内科学系総合内科・総合診療医学分野 2) 日本大学病院内科

3) 日本大学医学部内科学系神経内科学分野

O22-5 脳炎/脳症後のてんかん患者に対するステロイドパルス療法の有効性予測：サイトカイン・ケモカインの検討

Prediction of efficacy about steroid pulse therapy for epileptic patients after encephalitis/encephalopathy : evaluation of cytokine and chemokine.

○大松 泰生、高橋 幸利、堀野 朝子、小池 敬義、吉富 晋作、山口 解冬、大谷 英之、

池田 浩子、今井 克美、重松 秀夫、井上 有史

国立病機構静岡てんかん・神経医療センター小児科

O22-6 難治性の脳炎後側頭葉てんかんに対する手術戦略と術後成績

Surgical strategy and seizure outcome for intractable post-encephalitic epilepsy.

○平田 幸子、森野 道晴、中江 俊介

熊谷総合病院脳神経外科

Swan

一般演題 ポスター P2-1

15 : 35~16 : 15

症例報告 2

座長：福田 冬季子（浜松医科大学小児科）

P2-1-1 非けいれん性てんかん重積をきたした髄芽腫の一例

A case of Non-convulsive status epilepticus with Medulloblastoma.

○中澤 美賀^{1,2)}、池野 充²⁾、安部 信平²⁾、中澤 友幸²⁾、中島 円³⁾、菅野 秀宣³⁾、

新島 新一⁴⁾、清水 俊明²⁾

1) 賛育会病院小児科 2) 順天堂大学小児科 3) 順天堂大学脳神経外科

4) 順天堂大学医学部附属練馬病院

P2-1-2 複雑部分発作重積状態で発症した側頭葉てんかんの 1 男児例

A boy diagnosed temporal lobe epilepsy suffering from complex partial status epilepticus

○馬場 悠生¹⁾、丸山 慎介^{1,2)}、河野 嘉文¹⁾

1) 鹿児島大学病院小児科 2) 鹿児島大学病院てんかんセンター

P2-1-3 驚愕てんかんと鑑別困難であった驚愕症の一例

A case of Hyperekplexia treated as epilepsy

- 日野 慶子
- ¹⁾
- 、後藤 知英
- ²⁾
- 、玉井 眞一郎
- ¹⁾
- 、寺澤 佑哉
- ¹⁾
- 、櫻井 薫
- ¹⁾
- 、福島 康浩
- ¹⁾
- 、山口 順嗣
- ¹⁾
- 、鷺坂 彰吾
- ³⁾
- 、竹谷 健
- ⁴⁾
- 、森野 道晴
- ⁵⁾
- 、山本 直樹
- ¹⁾

- 1) 東京都立多摩総合医療センター 2) 神奈川県立こども医療センター
-
- 3) 日本赤十字社医療センター 4) 島根大学医学部小児科 5) 医療法人熊谷総合病院

P2-1-4 結節性硬化症に伴うてんかんに everolimus を使用した一症例

Use of everolimus in a patient with epilepsy associated with tuberous sclerosis.

- 櫻井 高太郎
- ¹⁾
- 、大澤 崇宏
- ²⁾
- 、堀之内 徹
- ¹⁾
- 、栗田 紹子
- ¹⁾
- 、武田 洋司
- ¹⁾
- 、久住 一郎
- ¹⁾

- 1) 北海道大学病院精神科神経科 2) 北海道大学大学院医学研究院腎泌尿器外科学

P2-1-5 LTG 投与中に大量性器出血し発作が再発した若年ミオクロニーてんかんの 1 例

A case of Juvenile myoclonic epilepsy relapsing seizure following acute genital bleeding

- 鶴澤 礼実、渡邊 恵里、中尾 あい子、山口 拓洋、小川 厚

福岡大学筑紫病院小児科

一般演題 ポスター P2-215 : 35 ~ 16 : 23

症例報告 3

座長：梅岡 秀一（医療法人うめおか神経クリニック）

P2-2-1 A case of juvenile myoclonic epilepsy with postictal periorbital petechial rash

- 吉原 章王
- ¹⁾
- 、Hiroshi Mishima
- ²⁾
- 、Naoshi Saito
- ¹⁾
- 、Tomoko Soeda
- ^{1,3)}
- 、Yoshihiro Sugiura
- ³⁾
- 、Yoshikazu Ugawa
- ³⁾

1) Department of Neurology, Ohara General Hospital, Fukushima, Japan

2) Department of Pediatrics, Ohara General Hospital, Fukushima, Japan

3) Department of Neurology, School of Medicine, Fukushima Medical University, Fukushima, Japan

P2-2-2 てんかんで成人発症した神経皮膚黒色症の 1 例

A case of neurocutaneous melanosis with seizure

- 杉山 華子
- ¹⁾
- 、菊井 祥二
- ¹⁾
- 、古川 公嗣
- ⁴⁾
- 、柏谷 嘉宏
- ¹⁾
- 、宮原 淳一
- ¹⁾
- 、長谷川 洋
- ²⁾
- 、尾崎 彰彦
- ^{1,3)}
- 、竹島 多賀夫
- ¹⁾

1) 富永病院神経内科・頭痛センター 2) 富永病院脳神経外科 3) 済生会中津病院神経内科

4) 京都大学大学院医学研究科臨床神経学

P2-2-3 Fatal post-operative epilepticus after burr-hole drainage for chronic subdural hematoma○Ki Seong Eom¹⁾、Seung Jae Lee²⁾

1) Department of Neurosurgery, Wonkwang University Hospital, Iksan, Korea

2) Research Center for Bioactive Materials and Chemistry, Chonbuk Nat'l University, Jeonju 54986, South Korea

P2-2-4 Nonconvulsive status epilepticus (NCSE) で発症した高齢発症てんかんの 1 例

A case of new-onset epilepsy in the elderly initially presenting with nonconvulsive status epilepticus

○吉原 慎佑、吉澤 門土、黒須 結唯、堤 朱香、中尾 由美子、安田 麻美、高崎 英気、田村 義之、千葉 茂
旭川医科大学医学部精神医学講座**P2-2-5 慢性期に精神症状のコントロールに苦慮した難治頻回部分発作重積型急性脳炎 (AERRPS) の一例**

A Case of AERRPS with psychiatric symptoms in the chronic phase

○伊藤 麻美¹⁾、菊地 祐子²⁾、生田 陽二³⁾、森 貴幸¹⁾、鈴木 洋実¹⁾、小出 彩香^{1,4)}、富田 直¹⁾、三山 佐保子¹⁾1) 東京都立小児総合医療センター神経内科 2) 東京都立小児総合医療センター心理・福祉科
3) 公立昭和病院小児科 4) 府中療育センター小児科**P2-2-6 中脳被蓋部グリオーマに対する放射線治療後に難治性側頭葉てんかんを合併した一例**
Medication-refractory mesial temporal epilepsy following radiation therapy for tectal glioma○森下 登史、小川 さや香、中川 勝、渡辺 淳子、竹本 光一郎、井上 亨
福岡大学医学部脳神経外科

一般演題 ポスター P2-3**15 : 35~16 : 15**

経過・予後

座長：植松 貢（東北大学病院小児科）

P2-3-1 抗てんかん薬減量中止を行った焦点性てんかん症例の脳波異常や発症年齢による臨床的特徴の検討

Analysis of clinical features about electroencephalogram abnormality and onset age of focal epilepsy with discontinuation of antiepileptic drugs

○野村 昇平¹⁾、柏木 充¹⁾、田邊 卓也²⁾、大場 千鶴¹⁾、玉井 浩³⁾

1) 市立ひらかた病院 2) 田辺こどもクリニック 3) 大阪医科大学

P2-3-2 中心・側頭部に棘波をもつ良性小児てんかんの当院における減量中止とその予後

Degression and termination of anti epileptic drugs in BECTS.

- 岡田 拓巳、池田 ちづる、榎木 仁、島津 智之、上野 弘恵、今村 穂積
熊本再春荘病院

P2-3-3 小児期てんかんにおける投与薬剤数と有効性に関する検討

Association between the number of antiepileptic drugs and the response to treatment in children with epilepsy.

- 亀井 さやか^{1,2)}、佐野 史和¹⁾、金村 英秋¹⁾、杉田 完爾¹⁾、相原 正男³⁾
1)山梨大学医学部小児科 2)都留市立病院小児科 3)山梨大学大学院総合研究部

P2-3-4 失禁を伴う難治小児欠神てんかん 3 例の臨床経過についての検討

3 cases of refractory childhood absence epilepsy with incontinence.

- 小松原 孝夫、放上 萌美、眞柄 慎一、小林 悠、遠山 潤
国立病院機構西新潟中央病院神経小児科

P2-3-5 異なる経過で欠神発作が出現した前頭葉てんかんの 3 例

Three cases with frontal lobe epilepsy that absence appeared in different progress

- 安部 信平^{1,2)}、嶋 泰樹¹⁾、新島 新一³⁾、清水 俊明¹⁾
1)順天堂大学医学部小児科 2)越谷市立病院小児科 3)順天堂練馬病院小児科

一般演題 ポスター P2-4

15 : 35~16 : 23

基礎・実験てんかん 2

座長：植田 勇人（医療法人恵喜会西都病院）

P2-4-1 Protective effects of potocatechuic acid (PCA) on seizure-induced neuronal death

- Song Hong Ki^{1,2)}、Kang Dong Kuk¹⁾、Suh Sang Won²⁾、Shin Dong Jin³⁾、Choi Hui Chul^{2,4)}、
Lee Min Woo⁵⁾

1) Department of Neurology, Hallym University Medical Center, Seoul, Korea

2) Institute of Epilepsy Research, Hallym University Medical College, Choonchun, Korea

3) Department of Neurology, Gacheon University Gil Hospital, Incheon, Korea

4) Department of Neurology, Hallym University Medical Center, Choonchun, Korea

5) Department of Neurology, National Sorokdo Hospital, Geonnam, Korea

P2-4-2 Acute microglial activation phenotype after status epilepticus : role of microglial vesicular nucleotide transporter in epileptogenesis

○Fumikazu Sano^{1,2)}、Eiji Shigetomi¹⁾、Shuichi Koizumi¹⁾、Hideaki Kanemura²⁾、Kazuhiro Ikenaka³⁾、Kenji Tanaka⁴⁾、Kanji Sugita²⁾、Masao Aihara²⁾

1) Department of Neuropharmacology, Interdisciplinary Graduate School of Medicine, University of Yamanashi, Yamanashi, Japan

2) Department of Pediatrics, Faculty of Medicine, University of Yamanashi, Yamanashi, Japan

3) Division of Neurobiology and Bioinformatics, National Institute for Physiological Sciences, Aichi, Japan 4) Department of Neuropsychiatry, Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan

P2-4-3 Wide-band EEG analysis of epileptic seizures during pilocarpine-induced status epilepticus in rats

○佐藤 和明¹⁾、金星 匡人^{1,2)}、伊波 イゴール¹⁾、向井 崇浩¹⁾、池田 昭夫²⁾、大野 行弘¹⁾

1) Laboratory of Pharmacology, Osaka University of Pharmaceutical Sciences 2) Department of Epilepsy, Movement Disorders and Physiology, Graduate School of Medicine, Kyoto University

P2-4-4 モデルマウスを用いたトリプトファン代謝のてんかん病態への関与の検討

Relationship between tryptophan metabolism and epilepsy in a mouse model

○橋本 聡華^{1,2)}、前田 純²⁾、稲次 基希¹⁾、熊田 勝志²⁾、張 明榮²⁾、須原 哲也²⁾、前原 健寿¹⁾、樋口 真人²⁾

1) 東京医科歯科大学脳神経外科 2) 量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所

P2-4-5 小児てんかん重積に対する、BDZ 系抗けいれん薬と NKCC1 ブロッカーの併用の新規治療としての可能性

Combination of benzodiazepine and NKCC1 blocker bumetanide could be the novel therapeutic approach for the status epilepticus in childhood

○中島 啓介^{1,2)}、Shinobu Hirai¹⁾、Tomohiro Morio²⁾、Haruo Okado¹⁾

1) Department of Brain Development and Neural Regeneration, Neural Development Project, Tokyo Metropolitan Institute of Medical Science

2) Department of Paediatrics and Developmental Biology, Tokyo Medical and Dental University

P2-4-6 The effects of perampanel (PER) and sodium channel blockades on secondary generalized (SG) seizures in a rat amygdala kindling model.

○呉 ていん、花田 敬久、井戸 克俊

Eisai Co., Ltd.

発作症状 3

座長：上田 徹（大分大学医学部脳神経外科）

P2-5-1 前頭葉半球間裂の発作焦点と発作症候の側方性の関係

Correlation between seizure focus on front-mesial cortex and laterality of seizure semiology.

- 西村 光代¹⁾、岡西 徹²⁾、金井 創太郎²⁾、山田 紗暉¹⁾、佐藤 慶史郎³⁾、飯島 健太郎³⁾、藤本 礼尚³⁾、榎 日出夫²⁾

1) 聖隷浜松病院臨床検査部 2) 聖隷浜松病院小児神経科 3) 聖隷浜松病院てんかんセンター

P2-5-2 発作起始の睡眠段階と時間帯に着目した強直間代発作の鑑別診断

Differential diagnosis of generalized tonic-clonic seizures focusing on the sleep stage and time of day at seizure onset

- 新村 彩香^{1,2)}、神 一敬¹⁾、板橋 泉²⁾、北澤 悠¹⁾、柿坂 庸介¹⁾、中里 信和^{1,2)}

1) 東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野 2) 東北大学病院診療技術部生理検査部門

P2-5-3 Jeavons syndrome can manifest paroxysmal alexia : a case report.

- 山田-尾谷 真弓¹⁾、松本 理器¹⁾、上原 尚子²⁾、出村 彩郁³⁾、木下 真幸子²⁾、高橋 良輔¹⁾、池田 昭夫⁴⁾

1) Department of Neurology, Graduate School of Medicine, Kyoto University

2) Department of Neurology, Utano National Hospital, National Hospital Organization

3) Department of Clinical Laboratory, Utano National Hospital, National Hospital Organization

4) Kyoto University Graduate School of Medicine, Department of Epilepsy, Movement Disorder and Physiology

P2-5-4 全盲患者に視覚性発作が出現し後頭葉てんかんが疑われた一症例

A case of blinded man who is suspected of occipital lobe epilepsy

- 山川 健太郎¹⁾、宮原 淳一¹⁾、杉山 華子¹⁾、菊井 祥二¹⁾、柏谷 嘉宏¹⁾、村井 智彦²⁾、人見 健文²⁾、池田 昭夫²⁾、竹島 多賀夫¹⁾

1) 富永病院 2) 京都大学医学部附属病院神経内科

P2-5-5 前兆のあるてんかんと鑑別を要した神経調節性失神と考えられた 1 例

Recurrent loss of consciousness associated with brainstem glioma : a rare epilepsy mimic

- 武藤 浩平¹⁾、宮本 亮介¹⁾、岩佐 直毅¹⁾、藤原 敏孝²⁾、多田 恵曜²⁾、和泉 唯信¹⁾、梶 龍児¹⁾

1) 徳島大学病院神経内科 2) 徳島大学病院脳神経外科

P2-5-6 てんかん疑いとして紹介された非てんかん症例

Non-epileptic cases suspected as epilepsy in referral hospitals.

- 伊東 裕二、本岡 大道、安元 眞吾、増本 政也、内村 直尚
久留米大学神経精神医学講座

一般演題 ポスター P2-6

15 : 35~16 : 15

発作症状 4

座長：柳原 恵子（大阪母子医療センター小児神経科）

P2-6-1 咳嗽との鑑別を要し、自然軽快と再発を示した笑い発作の一例

A Case of Pallister-Hall syndrome with Gelastic Seizures

- 鳥尾 倫子¹⁾、酒井 康成¹⁾、米元 耕輔¹⁾、石崎 義人¹⁾、實藤 雅文²⁾、大賀 正一¹⁾、
橋口 公章³⁾
1)九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野 2)九州大学環境発達医学研究センター
3)九州大学大学院医学研究院脳神経外科

P2-6-2 ビデオ脳波が診断に有効であった脊髄性筋萎縮症に合併した小児欠神てんかんの一例

A case of spinal muscular atrophy type 1 complicated with childhood absence epilepsy diagnosed by video-EEG.

- 鈴木 健史、牧 祐輝、倉橋 直子、山田 桂太郎、丸山 幸一、麻生 幸三郎
愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科

P2-6-3 水頭症を伴う症候性頭蓋縫合早期癒合症に発症した嘔吐を主訴とする後頭葉てんかんの一例

Occipital lobe epilepsy with a chief complaint of vomiting in a patient with syndromic craniosynostosis associated with hydrocephalus : a case report

- 宇佐美 憲一¹⁾、広川 大輔¹⁾、寺嶋 宙²⁾、久保田 雅也²⁾、萩原 英樹¹⁾
1)国立成育医療研究センター脳神経外科 2)国立成育医療研究センター神経内科

P2-6-4 てんかんが疑われた三心房心の一例

A case of cor triatriatum who was suspected as epilepsy

- 小野 浩明
県立広島病院小児科

P2-6-5 多彩なてんかん発作型を持った Cardio-Facio-Cutaneous 症候群の一例

A case of Cardio-Facio-Cutaneous syndrome with multiple seizure types

- 四俣 一幸
鹿児島市立病院小児科

脳波・脳磁図 3

座長：渡辺 裕貴（天久台病院、新宿神経クリニック）

P2-7-1 Evidence for the engagement of cortico-cortical and cortico-subcortical networks in generation of epileptic spasms : a combined case study using CCEP and EEG-fMRI○井上 岳司^{1,2)}、Katsuya Kobayashi¹⁾、Riki Matsumoto¹⁾、Morito Inouchi⁴⁾、Masaya Togo¹⁾、Jumpei Togawa¹⁾、Kiyohide Usami¹⁾、Akihiro Shimotake³⁾、Masao Matsuhashi⁵⁾、Takayuki Kikuchi⁶⁾、Kazumichi Yoshida⁶⁾、Takeharu Kunieda^{6,7)}、Ryosuke Takahashi¹⁾、Akio Ikeda³⁾

1) Department of Neurology, Kyoto University

2) Pediatric Neurology, Osaka City General Hospital

3) Department of Epilepsy, Movement Disorders and Physiology, Kyoto University

4) Department of Respiratory Care and Sleep Control Medicine 5) Human Brain Research Center

6) Department of Neurosurgery, Kyoto University

7) Department of Neurosurgery, Ehime University

P2-7-2 Direct current shift on scalp electroencephalography recorded in time constant 2 sec○村井 智彦¹⁾、人見 健文²⁾、松本 理器¹⁾、河村 裕貴⁴⁾、神田 益太郎⁴⁾、高橋 良輔¹⁾、池田 昭夫³⁾

1) The Department of Neurology, Kyoto University

2) Department of Clinical Laboratory Medicine, Kyoto University Graduate School of Medicine

3) Department of Epilepsy, Movement Disorder, and Neurophysiology, Kyoto University Graduate School of Medicine 4) Department of Neurology, Ijinkai Takeda General Hospital

P2-7-3 発作時直流緩電位 (Ictal DC shifts) の時定数 10 秒と 2 秒の記録・表示における相違：臨床的意義の検討

Clinical significance of intracranially recorded ictal direct current shifts analyzed with time constant of 2 seconds

○梶川 駿介¹⁾、小林 勝哉¹⁾、中谷 光良¹⁾、村井 智彦¹⁾、金澤 恭子²⁾、松橋 眞生³⁾、下竹 昭寛⁴⁾、人見 健文⁵⁾、松本 理器¹⁾、高橋 良輔¹⁾、池田 昭夫⁴⁾

1) 京都大学大学院医学研究科臨床神経学 2) 国立精神・神経医療研究センター神経内科

3) 京都大学大学院医学研究科附属脳機能総合研究センター

4) 京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学

5) 京都大学大学院医学研究科臨床病態検査学

P2-7-4 局在性のてんかん性脳波異常を示した良性成人型家族性ミオクローヌステんかん (BAFME) の 1 例

A case of benign adult familial myoclonus epilepsy (BAFME) with focal epileptiform abnormalities on EEG

○菊池 大一^{1,2)}、大槻 泰介²⁾、曾我 孝志²⁾

1) 東北医科薬科大学医学部老年神経内科学 2) てんかん専門病院バーテル

P2-7-5 パターン感受性が顕著であった良性成人型家族性ミオクローヌステんかん (BAFME) の一例

Predominant pattern sensitivity in a patient with benign adult familial myoclonic epilepsy

○向野 隆彦¹⁾、井下 恒平²⁾、稲水 佐江子³⁾、上原 平⁴⁾、酒田 あゆみ⁵⁾、渡邊 恵利子⁵⁾、板倉 朋子⁵⁾、重藤 寛史⁶⁾、吉良 潤一¹⁾

1) 九州大学大学院医学研究院神経内科学 2) 柳川リハビリテーション病院 3) 福岡市民病院

4) 九州大学大学院医学研究院臨床神経生理学 5) 九州大学病院検査部

6) 福岡山王病院てんかん・すいみんセンター

P2-7-6 急性症候性発作の同定とその治療に難渋した、急性脳症とみられる若年者の一例

A difficult case in terms of the electrophysiological diagnosis and treatment of acute symptomatic seizure provoked by acute encephalopathy.

○石本 智之¹⁾、三枝 隆博¹⁾、北川 理¹⁾、後藤 昌広¹⁾、鈴木 英文¹⁾、人見 健文^{1,2)}、松井 大¹⁾

1) 大津赤十字病院 2) 京都大学医学部附属病院検査部

一般演題 ポスター P2-8

15 : 35~16 : 15

画像 3

座長：松田 一己（さざ波てんかん神経クリニック）

P2-8-1 側頭葉てんかんにおける TBSS 解析を用いた白質構造異常の検討

Microstructural abnormalities in white matter and their relationship with duration of illness in temporal-lobe epilepsy

○津田 久美^{1,4)}、辻 富基美¹⁾、石田 卓也¹⁾、高橋 隼¹⁾、山田 信一¹⁾、寺田 正樹²⁾、篠崎 和弘³⁾、鶴飼 聡¹⁾

1) 和歌山県立医科大学医学部神経精神医学教室 2) 和歌山南放射線科クリニック

3) 公益社団法人浅香山病院 4) 医療法人河崎会水間病院

P2-8-2 脳卒中後てんかんにおける 99mTc-ECD SPECT 所見についての検討

Investigation of 99mTc-ECD SPECT findings in Patients with Post Stroke Epilepsy

○石山 浩之¹⁾、田中 智貴¹⁾、阿部 宗一郎¹⁾、中村 祐貴²⁾、中村 敬^{1,3)}、有水 琢朗^{2,4)}、松原 崇一朗^{2,5)}、山口 佳剛^{2,6)}、長東 一行^{1,7)}、豊田 一則²⁾、猪原 匡史¹⁾

- 1) 国立循環器病研究センター脳神経内科
- 2) 国立循環器病研究センター脳血管内科
- 3) 大阪府済生会中津病院神経内科
- 4) 鹿児島県立大島病院神経内科
- 5) 済生会熊本病院神経内科
- 6) 山形県立中央病院神経内科
- 7) 国立循環器病研究センター臨床検査部

P2-8-3 脳卒中後てんかんを生じやすい脳部位はあるか？

Is there any cerebral key location closely associated with post-stroke epilepsy?

○中尾 紘一¹⁾、矢澤 省吾¹⁾、鈴木 あい¹⁾、杉本 晶子¹⁾、鶴田 和仁¹⁾、鈴木 由紀子²⁾、篠崎 淳³⁾

- 1) 潤和会記念病院神経内科
- 2) 潤和会記念病院放射線科
- 3) 札幌医科大学医学部神経科学講座

P2-8-4 MRI 灌流画像にて二次性全般化の可能性が示唆された晩期外傷後てんかんの 1 例

Evaluation of secondary generalized tonic-clonic seizure on arterial spin labeling MRI. A case report.

○田崎 貴之、中野 直樹、宮内 正晴、加藤 天美
近畿大学医学部脳神経外科**P2-8-5 可逆性 crossed cerebellar diaschisis を認めた非けいれん性てんかん重積の 1 例**

A case of nonconvulsive status epilepticus with reversible crossed cerebellar diaschisis.

○渡邊 敬文、佐々木 健至、白木 明雄、安来 大輔、益富 一郎、尾崎 茂
東京都保健医療公社豊島病院**一般演題 ポスター P2-9**

15 : 35~16 : 15

社会面・QOL3

座長：高橋 章夫（独立行政法人国立病院機構渋川医療センター脳神経外科）

P2-9-1 日本語版 Epilepsy Stigma Scale の作成とその信頼性および妥当性の検討

Reliability and validity of the Japanese version of the Epilepsy stigma scale.

○小川 舞美¹⁾、藤川 真由¹⁾、岩城 弘隆²⁾、植田 和¹⁾、北澤 悠¹⁾、柿坂 庸介¹⁾、神 一敬¹⁾、上埜 高志^{3,4)}、中里 信和¹⁾

- 1) 東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野
- 2) 医療法人清照会湊病院北東北てんかんセンター
- 3) 東北大学大学院障害科学専攻リハビリテーション心理学分野
- 4) 東北大学大学院教育学研究科臨床心理学分野

P2-9-2 てんかん患者における就労の関連因子：文献レビュー

Biopsychosocial factors affecting employment in people with epilepsy : Review

- 植田 和¹⁾、藤川 真由¹⁾、小川 舞美¹⁾、岩城 弘隆^{1,2)}、神 一敬¹⁾、上埜 高志^{3,4)}、中里 信和¹⁾

- 1) 東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野
 2) 医療法人清照会湊病院北東北てんかんセンター
 3) 東北大学大学院医学系研究科リハビリテーション心理学分野
 4) 東北大学大学院教育学研究科臨床心理学分野

P2-9-3 てんかん外科手術前後における就学・就労状況の変化

Changes in school attendance and work status before and after epilepsy surgery

- 佐藤 雅紀¹⁾、細山 浩史^{1,2)}、檜田 祐美¹⁾、花谷 亮典^{1,2)}、大坪 俊昭³⁾、丸山 慎介²⁾、有田 和徳¹⁾

- 1) 鹿児島大学脳神経外科 2) 鹿児島大学病院てんかんセンター 3) 藤元総合病院脳神経外科

P2-9-4 てんかん患者の就業と認知機能、主観的評価、臨床所見の関連についての研究

Employment and its relation to cognitive function, subjective assessment and clinical features in patients with epilepsy

- 鈴木 健之、西田 拓司、笠井 良修、笠井 愛美、山崎 陽平、遠藤 広海、廣田 清美、井上 有史

- 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

P2-9-5 てんかん患者の運動機能および持久性に影響を与える因子の研究

Factors related to a capacity for exercise and endurance in patients with epilepsy

- 平松 文仁、西田 拓司、畑井 利雄、渡邊 桂大、渡邊 寿美、井上 有史

- 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

 一般演題 ポスター P2-10

15 : 35~16 : 23

医療システム・移行

座長：後藤 一也（国立病院機構西別府病院）

P2-10-1 当院小児科における成人てんかん患者の成人移行：移行困難に関わる要因

Transition of patients with childhood-onset epilepsy - what makes transition difficult?

- 佐藤 敦志¹⁾、下田 木の実¹⁾、竹中 暁¹⁾、柿本 優¹⁾、太田 さやか¹⁾、葛西 真梨子¹⁾、岡 明¹⁾、水口 雅²⁾

- 1) 東京大学医学部附属病院小児科 2) 東京大学大学院医学系研究科発達医科学

P2-10-2 当院小児科における成人てんかん患者の成人移行：移行先の選択に関わる要因

Transition of patients with childhood-onset epilepsy – who are the adult counterparts of pediatric neurologists?

- 竹中 暁¹⁾、佐藤 敦志¹⁾、下田 木の実¹⁾、柿本 優¹⁾、太田 さやか¹⁾、葛西 真梨子¹⁾、
岡 明¹⁾、水口 雅²⁾

1) 東京大学医学部附属病院小児科 2) 東京大学大学院医学系研究科発達医科学

P2-10-3 当センターにおける、てんかん遠隔医療の取り組み

Telemedicine for supporting epilepsy diagnoses in our Epilepsy Center

- 濱内 朗子¹⁾、中原 岩平¹⁾、阿部 剛典¹⁾、仁平 敦子¹⁾、溝渕 雅広¹⁾、佐光 一也¹⁾、
油川 陽子²⁾、及川 光照³⁾

1) 中村記念病院神経内科・てんかんセンター 2) 国立病院機構旭川医療センター脳神経内科
3) 平岸脳神経クリニック

P2-10-4 テレビ会議システムを用いたてんかん遠隔医療コンサルテーション

Telemedicine consultation for epilepsy using video conference system.

- 油川 陽子¹⁾、坂下 建人¹⁾、岸 秀昭¹⁾、野村 健太¹⁾、吉田 亘佑¹⁾、鈴木 康博¹⁾、
黒田 健司¹⁾、木村 隆¹⁾、濱内 朗子²⁾、中原 岩平²⁾、溝渕 雅広²⁾

1) 国立病院機構旭川医療センター脳神経内科 2) 中村記念病院神経内科・てんかんセンター

P2-10-5 当科での遠隔診療の取り組み

Outpatient clinical epilepsy treatment in neurosurgical hospital and telemedicine

- 越智 さと子、菅野 彩、江夏 怜、秋山 幸功、三上 毅、三國 信啓
札幌医科大学医学部脳神経外科脳機能センター

P2-10-6 病院間協定に基づく遠隔脳波診断の試み

Trial of remote EEG diagnosis under agreements with hospitals.

- 白石 秀明¹⁾、江川 潔¹⁾、河野 修¹⁾、生田目 紀子¹⁾、朝比奈 直子¹⁾、香坂 忍¹⁾、
植竹 公明²⁾、小杉山 清隆³⁾

1) 北海道大学病院小児科・てんかんセンター 2) 帯広厚生病院小児科 3) 手稲溪仁会病院小児科

一般演題 ポスター P2-11

15 : 35 ~ 16 : 23

メディカルスタッフ

座長：中野 美佐（市立吹田市民病院）

P2-11-1 成人の難治性てんかん患者の食事療法継続に寄与する背景因子の分析

Background factors for successful continuations of diet therapy for adult patients with refractory epilepsy

- 鈴木 里佳¹⁾、藤本 礼尚²⁾、岡西 徹²⁾、源馬 巴菜子¹⁾、井上 絵里¹⁾、名倉 春衣¹⁾、
伊藤 小百合¹⁾、榎 日出夫²⁾

1) 聖隷浜松病院栄養課 2) 聖隷浜松病院てんかんセンター

P2-11-2 「言葉が出にくい」という訴えに対し言語訓練を行った左側頭葉てんかんの一例

A case with a left temporal lobe epilepsy who received speech therapy for word finding difficulty

○廣實 真弓^{1,2,3)}、渡邊 さつき²⁾、岡崎 光俊²⁾、渡辺 雅子³⁾

1) 帝京平成大学言語聴覚学科 2) 国立精神・神経医療研究センター病院精神科

3) 新宿神経クリニック

P2-11-3 自己評価チェックシートを用いた臨床神経生理検査実地研修の試み

Attempt of practical training on clinical neurophysiological examination using self-evaluation check sheet.

○出村 彩郁¹⁾、谷口 美奈¹⁾、奥村 安裕美¹⁾、向井 沙耶香¹⁾、榎 一教¹⁾、岡部 勲¹⁾、木下 真幸子²⁾、山本 兼司²⁾

1) 国立病院機構宇多野病院臨床検査科 2) 国立病院機構宇多野病院神経内科

P2-11-4 多職種チーム連携による PNES 支援の長期経過について

Long-term multidisciplinary intervention for patients with PNES based on a recovery model

○浪久 悠¹⁾、谷口 豪²⁾、根岸 典子¹⁾、黒岩 和枝¹⁾、渡辺 雅子^{1,3)}、坂田 増弘¹⁾

1) 国立精神・神経医療研究センター病院 2) 東京大学医学部附属病院精神神経科

3) 新宿神経クリニック

P2-11-5 就労を目指すてんかん患者に対し遠隔リハビリで言語訓練を実施するためのシステムの提案

Telerehabilitation system for epilepsy : Speech therapy for patients who need employment support

○安 啓一¹⁾、黒岩 眞吾²⁾、廣實 真弓³⁾

1) 筑波技術大学産業技術学部産業情報学科 2) 千葉大学大学院工学研究院

3) 帝京平成大学健康メディカル学部言語聴覚学科

P2-11-6 当施設における抗てんかん薬の処方状況

Analysis of antiepileptic drugs for epilepsy patients in our institution.

○加野 桂佑¹⁾、須永 茂樹²⁾、大塚 邦紀²⁾、神保 洋之²⁾、奥山 清¹⁾

1) 東京医科大学八王子医療センター薬剤部 2) 東京医科大学八王子医療センター脳神経外科

Room E

一般演題 ポスター P2-12

15:35~16:23

病因・基礎疾患 2

座長：新島 新一（順天堂大学医学部附属練馬病院小児科）

P2-12-1 可逆性脳梁膨大部病変を有する軽症脳炎・脳症の既往を持つてんかんの兄弟例

Epilepsy observed in brothers presenting with history of clinically mild encephalitis/encephalopathy with a reversible splenial lesion.

○チョン ピンフィー^{1,2)}、山下 文也¹⁾、前田 謙一¹⁾、中村 涼子¹⁾、松倉 幹¹⁾、吉良 龍太郎¹⁾

1)福岡市立こども病院小児神経科 2)福岡市立こども病院総合診療科

P2-12-2 出生直後からの異常筋緊張亢進とてんかんを示し、Na⁺チャネル遺伝子変異を有する 2 例

Epileptic encephalopathy and neonatal-onset severe hypertonia with sodium ion channel gene abnormality: report of 2 cases.

○眞柄 慎一¹⁾、小松原 孝夫¹⁾、放上 萌美¹⁾、小林 悠¹⁾、川島 英志²⁾、中島 光子³⁾、松本 直通³⁾、石井 敦士⁴⁾、廣瀬 伸一⁴⁾、遠山 潤¹⁾

1)国立病院機構西新潟中央病院小児科 2)新潟市民病院小児科

3)横浜市立大学大学院医学研究科遺伝学 4)福岡大学医学部小児科学教室

P2-12-3 多少脳回によるてんかんの臨床的特徴の検討

Clinical findings and management of epilepsy in patients with polymicrogyria.

○齋藤 貴志¹⁾、中川 栄二¹⁾、須貝 研司¹⁾、池谷 直樹²⁾、木村 唯子²⁾、金子 裕²⁾、岩崎 真樹²⁾、佐々木 征行¹⁾

1)国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科

2)国立精神・神経医療研究センター病院脳神経外科

P2-12-4 Spasm と Aicardi 症候群に認められる網脈絡膜症を有する難治てんかん症例の検討

A study of patients with intractable epilepsy who show spasms and lacunae typical in Aicardi syndrome.

○堀野 朝子、高橋 幸利、北原 光、長瀬 朋子、森岡 景子、大松 泰生、小池 敬義、吉富 晋作、美根 潤、山口 解冬、大谷 英之、池田 浩子、今井 克美、重松 秀夫、井上 有史

国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科

P2-12-5 熱性けいれんと睡眠

Febrile convulsion and sleep.

○北村 太郎、堅田 有宇、守谷 充司、高柳 勝

仙台市立病院小児科

- P2-12-6 小児欠神てんかんにおける 3Hz の棘徐波複合の概日リズムの検討：症例報告**
 The circadian rhythm of 3Hz generalized spike and wave complex in childhood absence epilepsy : a case report
 ○中村 涼子、チョン ピンフィー、吉良 龍太郎
 福岡市立こども病院小児神経科

 一般演題 ポスター P2-13

15 : 35 ~ 16 : 23

薬物治療 5

座長：沢石 由記夫（秋田県立医療療育センター）

- P2-13-1 難治性てんかんに対するペランパネルの使用経験**
 Perampanel in 4 patients with intractable epilepsy
 ○伊藤 昌弘
 都立墨東病院小児科
- P2-13-2 当院における難治てんかんに対するペランパネルの使用経験**
 Perampanel for intractable epileptic syndrome
 ○佐々木 彩恵子、熊田 知浩、柴田 実、野崎 章仁、日衛嶋 郁子、林 安里、森 未央子、井上 賢治、藤井 達哉
 滋賀県立小児保健医療センター小児科
- P2-13-3 難治性てんかんに対するペランパネルの臨床での使用経験**
 Experience with perampanel to refractory epilepsy
 ○大星 大観、中井 理恵、木水 友一、池田 妙、最上 友紀子、柳原 恵子、鈴木 保宏
 大阪母子医療センター
- P2-13-4 Perampanel を内服したてんかん 10 症例における平均血清中濃度の有用性**
 Effectiveness of the average serum level of perampanel for 10 epileptic patients
 ○岩崎 俊之^{1,2)}、土岐 平¹⁾、野々田 豊^{1,2)}、石田 倫也³⁾、白井 宏幸^{1,3)}、石井 正浩¹⁾
 1) 北里大学医学部小児科 2) 北里大学東病院小児在宅支援センター
 3) 医療法人興生会相模台病院
- P2-13-5 当院小児科におけるペランパネル導入例の検討**
 Efficacy and tolerability of Perampanel in patients with refractory epilepsy
 ○林 良子^{1,3)}、下野 九理子^{1,2,3)}、澁谷 与扶子^{1,3)}、廣恒 実加^{1,3)}、近藤 秀仁^{1,3)}、岩谷 祥子^{1,2,3)}、橋 雅弥^{1,2)}、富永 康仁^{1,2,3)}、青天目 信^{1,3)}、大藪 恵一^{1,3)}
 1) 大阪大学医学部附属病院小児科 2) 大阪大学連合小児発達学研究所
 3) 大阪大学医学部附属病院てんかんセンター

P2-13-6 難治てんかんに対するペランパネル使用例5例の臨床的検討

Clinical features of five cases with the use of perampanel for intractable epilepsy

○橋本 和彦¹⁾、井上 大嗣²⁾、森山 薫¹⁾、西口 奈菜子¹⁾、原口 康平¹⁾、里 龍晴^{1,2)}

1)長崎大学病院小児科 2)五島中央病院小児科

一般演題 ポスター P2-14

15:35~16:15

薬物治療 6

座長：宮島 美穂（東京医科歯科大学大学院心療・緩和医療学分野）

P2-14-1 レベチラセタム点滴によるてんかん発作急性期の効果について

The effect of intravenous administration of Levetilacetum for epileptic attack

○知禿 史郎、川田 和弘

白庭病院脳神経外科

P2-14-2 当院におけるレベチラセタム無効例の調査

Retrospective study of levetiracetam effective and non-effective cases

○加藤 量広¹⁾、成川 孝一¹⁾、石川 修一²⁾、及川 崇紀¹⁾

1)石巻赤十字病院神経内科 2)石巻赤十字病院脳神経外科

P2-14-3 抗てんかん薬血中濃度上昇入院例の臨床的検討

Clinical Assessment of admission cases due to anti-epileptic drug overdose

○喜多 也寸志、吉田 幸司、寺澤 英夫、清水 洋孝、上原 敏志

兵庫県立姫路循環器病センター神経内科

P2-14-4 レベチラセタム単剤投与により誘発された悪性症候群の一例

A Case of Neuroleptic Malignant Syndrome triggered by "Monotherapy of Levetiracetam"

○水野 翔童^{1,3)}、山下 和宏¹⁾、杉 理江¹⁾、仙波 靖士¹⁾、松田 拓²⁾、萩野 寛隆²⁾、
谷口 秀和²⁾、桑山 一行²⁾、林 武文¹⁾、伊藤 康一³⁾

1)国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター薬剤部

2)国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター脳神経外科

3)徳島文理大学薬学研究科薬物治療学講座

P2-14-5 高齢者てんかん重積状態におけるアンピシリン/スルバクタムの影響

Aggravation of seizures by ampicillin/sulbactam in an elderly patient with status epilepticus

○小畑 馨¹⁾、木下 真幸子²⁾、八木田 薫¹⁾、廣瀬 正和¹⁾、月田 和人¹⁾、酒巻 春日¹⁾、
山中 治郎¹⁾、和田 一孝¹⁾、新出 明代¹⁾、末長 敏彦¹⁾

1)天理よろづ相談所病院 2)独立行政法人国立病院機構宇多野病院神経内科

薬物治療 7

座長：萩野谷 和裕（宮城県立こども病院）

P2-15-1 レベチラセタムが有効であったミオクロニー脱力てんかんの 2 歳男児

Efficacy of levetiracetam in a 2-year-old boy with myoclonic-atonic epilepsy

○大澤 由記子、伊藤 雅之、小保内 俊雅

多摩北部医療センター

P2-15-2 カルバマゼピンにより向反発作と脳波所見の悪化を認め、レベチラセタムが著効した急性脳症後てんかんの一例

Effect of levetiracetam on versive seizures and EEG findings aggravated by carbamazepine in a boy with symptomatic localized epilepsy after acute encephalopathy

○平岩 里佳¹⁾、戸川 雅美²⁾

1) 東部島根医療福祉センター脳神経小児科 2) 鳥取県立中央病院

P2-15-3 難治性てんかん性スパズムに対してレベチラセタムが著効した CDKL5 新規変異例

Successful levetiracetam treatment for refractory epileptic spasms in a child with novel CDKL5 mutation

○金井 創太郎¹⁾、岡西 徹¹⁾、中島 光子^{2,3)}、板村 真司¹⁾、馬場 信平¹⁾、藤本 礼尚⁴⁾、松本 直通²⁾、榎 日出夫¹⁾

1) 聖隷浜松病院小児神経科 2) 横浜市立大学医学部遺伝学 3) 浜松医科大学医学部医科学 4) 聖隷浜松病院てんかんセンター

P2-15-4 胚芽異形成性上皮腫瘍による脳腫瘍関連てんかんに対し、レベチラセタムが著効した投与経験

The dosage experience that was treated effectively with levetiracetam for brain tumor-related epilepsy due to Dysembryoplastic Neuroepithelial tumor

○角 春賢、宮本 朋幸

横須賀市立うわまち病院小児科

P2-15-5 レノックス・ガストー症候群患者に対するルフィナミド長期投与の安全性と有効性：特定使用成績調査から

Long-term safety and efficacy of rufinamide for patients with Lennox-Gastaut syndrome : Evidence from a post-marketing surveillance

○大塚 頌子¹⁾、住友 健太²⁾、松谷 一弘²⁾、石井 美佳²⁾

1) 旭川荘療育・医療センター旭川児童院 2) エーザイ株式会社

P2-15-6 ルフィナミドへの反応が緩徐であった小児てんかん患者の 2 例

Two cases of intractable epilepsy showing unusual clinical course regarding rufinamide treatment

- 百崎 謙、樫木 朋子、小篠 史郎、野村 恵子
熊本大学医学部小児科

一般演題 ポスター P2-16

15 : 35 ~ 16 : 23

薬物治療 8

座長：鈴木 由香（松山赤十字病院小児科）

P2-16-1 トピラマートで epileptic spasm が改善した結節性硬化症の一例

A case of tuberous sclerosis, topiramate was effective for epileptic spasms.

- 池上 真理子¹⁾、海賀 千波²⁾、杉山 延喜²⁾
1) 東海大学医学部附属八王子病院小児科 2) 東海大学医学部附属病院

P2-16-2 早期ミオクローニー脳症に対しフェノバルビタル大量療法が有効であった 1 例

A case of high-dose phenobarbital therapy for early myoclonic encephalopathy

- 小坂 拓也、巨田 元礼、川谷 正男、大嶋 勇成
福井大学医学部附属病院小児科

P2-16-3 ジアゼパムがミオクローニー発作に有効であった先天性 GPI 欠損症の 1 例

DZP was effective for Myoclonic epilepsy of Inherited GPI Deficiency : A case report.

- 小穴 信吾¹⁾、志村 優²⁾、山中 岳²⁾、浦辺 智美²⁾、森 朋子²⁾、竹下 美佳²⁾、
森下 那月美²⁾、森地 振一郎²⁾、石田 悠²⁾、村上 良子³⁾、木下 タロウ³⁾、河島 尚志³⁾
1) 東京医科大学八王子医療センター小児科 2) 東京医科大学病院小児科
3) 大阪大学微生物病研究所籾本難病解明寄附研究部門

P2-16-4 ステロイドパルス療法が有効であった難治頻回部分発作重積型急性脳炎の 1 例

A effective case for methylprednisolone pulse therapy in acute encephalitis with refractory, repetitive partial seizure

- 榊原 崇文¹⁾、中島 由翔¹⁾、渡邊 修²⁾、新宅 治夫³⁾、嶋 緑倫¹⁾
1) 奈良県立医科大学小児科 2) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科神経内科・老年病学
3) 大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学分野

P2-16-5 ビタミン B6 が著効した West 症候群の一例

A case of pyridoxine responsive West syndrome

- 西村 洋子¹⁾、板倉 文子¹⁾、岡崎 哲也¹⁾、斎藤 義朗¹⁾、秋山 倫之²⁾、前垣 義弘¹⁾
1) 鳥取大学医学部脳神経小児科 2) 岡山大学大学院発達神経病態学

P2-16-6 アデノイド切除術・口蓋扁桃摘出術後に sleep terrors が顕在化しラメルテオンが一定の効果を認めた 6 歳男児例

A 6-year-old boy with sleep terrors appeared after adenoidectomy and tonsillectomy successfully treated with ramelteon

○船越 慶¹⁾、今高 城治²⁾、中島 逸男^{3,4)}、鈴木 圭輔^{1,4)}、平田 幸一¹⁾、宮本 雅之^{4,5)}

1) 獨協医科大学内科学 (神経) 2) 獨協医科大学病院こども医療センター (小児科)

3) 獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学 4) 獨協医科大学病院睡眠医療センター

5) 獨協医科大学看護学部看護医科学 (病態治療)

一般演題 ポスター P2-17

15 : 35~16 : 23

外科治療 3

座長 : 宇田 武弘 (大阪市立大学大学院医学研究科脳神経外科)

P2-17-1 迷走神経刺激治療における治療調整期間遅延の原因について精神・認知機能と治療調整期間遅延の関係の検討

Treatment delay in vagal nerve stimulation therapy. Relationships between mental/cognitive functions and treatment adjustment period.

○饒波 正博¹⁾、嘉手川 淳²⁾、太組 一郎³⁾

1) 沖縄赤十字病院脳神経外科 2) 沖縄赤十字病院神経内科

3) 日本医科大学付属武蔵小杉病院脳神経外科

P2-17-2 当院における難治性てんかんに対する迷走神経刺激療法の治療成績

Effectiveness of vagus nerve stimulation in patients with refractory epilepsy

○松本 直樹¹⁾、菊池 隆幸¹⁾、國枝 武治²⁾、永井 靖識¹⁾、小林 環¹⁾、稲田 拓¹⁾、

高橋 由紀¹⁾、山尾 幸広¹⁾、小林 勝哉³⁾、下竹 昭寛⁴⁾、松本 理器³⁾、吉田 和道¹⁾、

池田 昭夫⁴⁾、宮本 享¹⁾

1) 京都大学脳神経外科 2) 愛媛大学脳神経外科 3) 京都大学神経内科

4) 京都大学てんかん・運動異常生理学講座

P2-17-3 日本医科大学武蔵小杉病院における迷走神経刺激療法症例の検討

Surgical outcome of vagus nerve stimulation therapy in Nippon Medical School Musashi Kosugi Hospital.

○廣中 浩平¹⁾、太組 一郎¹⁾、足立 好司¹⁾、森田 明夫²⁾

1) 日本医科大学武蔵小杉病院脳神経外科 2) 日本医科大学脳神経外科

P2-17-4 小児難治性てんかんにおける迷走神経刺激療法の当院での治療成績

Clinical outcomes of vagus nerve stimulation therapy for pediatric intractable epilepsy.

- 柿本 優¹⁾、佐藤 敦志¹⁾、國井 尚人²⁾、川合 謙介³⁾、早川 格⁴⁾、葛西 真梨子¹⁾、
竹中 暁¹⁾、太田 さやか¹⁾、下田 木の実¹⁾、岡 明¹⁾、水口 雅⁵⁾
1) 東京大学医学部附属病院小児科 2) 東京大学医学部附属病院脳神経外科
3) 自治医科大学附属病院脳神経外科 4) 国立成育医療研究センター神経内科
5) 東京大学大学院医学系研究科発達医科学

P2-17-5 迷走神経刺激療法が影響した症候性房室ブロックの一例

A case of symptomatic atrioventricular conduction block affected by vagus nerve stimulation therapy

- 飯島 健太郎¹⁾、藤本 礼尚¹⁾、天野 裕貴¹⁾、黒田 直生人¹⁾、中戸川 裕一¹⁾、佐藤 慶史郎¹⁾、
金井 創太郎¹⁾、板村 真司¹⁾、馬場 信平¹⁾、岡西 徹¹⁾、山田 紗暉¹⁾、西村 光代¹⁾、
杉浦 亮²⁾、山本 貴道¹⁾、榎 日出夫¹⁾
1) 総合病院聖隷浜松病院てんかんセンター 2) 総合病院聖隷浜松病院循環器科

P2-17-6 両側広範焦点が疑われた難治性てんかんに対して VNS+焦点切除術が奏功した 1 例

Responding to VNS and focal resection in a drug-resistant epilepsy case with bilateral diffuse foci

- 石下 洋平、國井 尚人、井林 賢志、嶋田 勢二郎、斉藤 延人
東京大学医学部附属病院脳神経外科

一般演題 ポスター P2-18

15 : 35 ~ 16 : 23

外科治療 4

座長：花谷 亮典（鹿児島大学脳神経外科）

P2-18-1 扁桃体腫大を伴うがてんかん原性を海馬に認めた内側側頭葉てんかんの一例

Where is epileptogenesis of mesial temporal lobe epilepsy with amygdala enlargement? : a case report

- 石崎 友崇¹⁾、前澤 聡²⁾、中坪 大輔¹⁾、加藤 祥子¹⁾、柴田 昌志¹⁾、山本 啓之³⁾、
夏目 淳³⁾、吉田 眞理¹⁾、若林 俊彦¹⁾
1) 名古屋大学大学院医学研究科脳神経外科 2) 名古屋大学脳とこころの研究センター
3) 名古屋大学大学院医学研究科小児科 4) 愛知医科大学加齢医科学研究所

P2-18-2 難治性側頭葉てんかんで発症した左側頭葉内側部腫瘍に対して腫瘍切除のみで発作抑制が得られた小児 2 例

Intractable epilepsy caused by mesial temporal lobe tumor surgically treated by only tumor resection. Two pediatric case report.

- 高 沙野¹⁾、宇田 武弘²⁾、國廣 誉世¹⁾、西嶋 脩悟¹⁾、松阪 康弘¹⁾、川脇 壽³⁾、岡崎 伸³⁾、九鬼 一郎³⁾、井上 岳司³⁾、温井 めぐみ³⁾、福岡 正隆³⁾、金 聖泰³⁾、宇田 裕史¹⁾、中条 公輔²⁾、大畑 建治²⁾

1) 大阪市立総合医療センター小児脳神経外科 2) 大阪市立大学大学院医学研究科脳神経外科
3) 大阪市立総合医療センター小児神経内科 4) 八尾徳洲会総合病院脳神経外科

P2-18-3 Moses's motor cortex skipping epileptogenic high frequency oscillations in children with drug-resistant epilepsy

- 飯村 康司、大坪 宏

The Hospital for Sick Children

P2-18-4 てんかんに対し側頭頭頂後頭葉離断が著効した右後大脳動脈の閉塞を伴った神経線維腫症 1 型の 1 例

A posterior quadrantectomy performed on a case of Neurofibromatosis type 1 with epilepsy complicated by stenosis of the right posterior cerebral artery

- 藤田 貴子¹⁾、渡邊 恵里¹⁾、石井 敦士¹⁾、井原 由紀子¹⁾、井手口 博¹⁾、本田 涼子²⁾、戸田 啓介³⁾、井上 貴仁¹⁾、廣瀬 伸一¹⁾、安元 佐和⁴⁾

1) 福岡大学医学部小児科 2) 長崎医療センター小児科 3) 長崎医療センター脳神経外科
4) 福岡大学医学教育推進講座

P2-18-5 周生期の脳表在性出血によると考えられた乳児てんかん患者の一手術例：臨床病理学的検討

Infantile epilepsy associated with perinatal superficial brain hemorrhage : a clinicopathological case report

- 本田 涼子¹⁾、宮田 元²⁾、小野 智憲³⁾、戸田 啓介³⁾、池田 憲呼¹⁾、安 忠輝¹⁾、田中 茂樹¹⁾、伊東 正博¹⁾、馬場 啓至⁵⁾

1) 国立病院機構長崎医療センター小児科 2) 秋田県立脳血管研究センター脳神経病理学研究所
3) 国立病院機構長崎医療センター脳神経外科 4) 国立病院機構長崎医療センター病理診断科
5) 西諫早病院脳神経外科

P2-18-6 胎児期よりフォローしていた皮質形成異常を伴う過誤腫性病変による症候性てんかんの 1 例

A case of symptomatic epilepsy caused by hamartoma lesion with focal cortical dysplasia from fetal stage.

- 戸澤 雄紀¹⁾、千代延 友裕¹⁾、長谷川 龍志¹⁾、吉田 路子¹⁾、高井 あかり¹⁾、阪上 智俊¹⁾、全 有耳¹⁾、森本 昌史¹⁾、伊東 恭子²⁾、榊原 崇文³⁾、田村 健太郎⁴⁾

1) 京都府立医科大学小児科 2) 京都府立医科大学大学院医学研究科分子病態病理学
3) 奈良県立医科大学小児科 4) 奈良県立医科大学脳神経外科

一般演題 ポスター P2-19

15 : 35 ~ 16 : 23

併存症

座長：小野 智憲（国立長崎医療センターてんかんセンター）

P2-19-1 てんかんと頭痛、頭痛専門医の立場から

Epilepsy and headache from a headache specialist's point of view

○森 仁

倉敷中央病院神経内科

P2-19-2 強直間代発作に伴い肩関節脱臼を呈したてんかん患者 3 例

Three cases of epilepsy with shoulder dislocation accompanied by tonic-clonic seizures.

○上利 大¹⁾、神 一敬¹⁾、加藤 量広²⁾、高山 裕太郎¹⁾、北澤 悠¹⁾、藤川 真由¹⁾、
柿坂 庸介¹⁾、菅野 彰剛³⁾、中里 信和³⁾

1) 東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野 2) 石巻赤十字病院神経内科

3) 東北大学大学院医学系研究科神経電気生理学寄附講座

P2-19-3 思春期早発症を呈した前頭葉てんかんの一例

A case of frontal lobe epilepsy with precocious puberty

○絹笠 英世、セイエッド 佳実、多田 有美、牧 たか子

筑波学園病院小児科

P2-19-4 睡眠相後退症候群を呈した環状 20 番染色体てんかん症候群の 1 例

Delayed sleep phase syndrome with ring chromosome 20 epilepsy syndrome

○福山 哲広¹⁾、齋間 陽子¹⁾、山内 翔子¹⁾、服部 有香¹⁾、中嶋 英子¹⁾、稲葉 雄二¹⁾、
小関 直子²⁾、池田 浩子²⁾

1) 長野県立こども病院 2) 静岡てんかん・神経医療センター

P2-19-5 自閉スペクトラム症合併てんかんにおける levetiracetam の効果

Efficacy of levetiracetam for people with epilepsy and autistic spectrum disorder

○丸山 幸一、鈴木 健史、牧 祐輝、倉橋 直子、山田 桂太郎、麻生 幸三郎

愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科

P2-19-6 肺動脈性肺高血圧症によるタダラフィル投与のため抗てんかん薬を変更した歌舞伎症候群の 1 例

A case of Kabuki syndrome with partial epilepsy and pulmonary hypertension that changed the antiepileptic drug for the Tadalafil dosage

○池田 俊郎、木許 恭宏、谷口 英里奈、原田 雅子、盛武 浩

宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座小児科学分野